20th
— 伊那市誕生20周年 —

市報INA（いな）

2026
11
No.248



「孤軍高遠城」高遠城下まつりで舞う

今月の特集

P1 令和7年度 決算
P3 令和7年度 決算審査報告
P4 窓口受付時間を12月1日から試験的に変更します
P5 市税特集

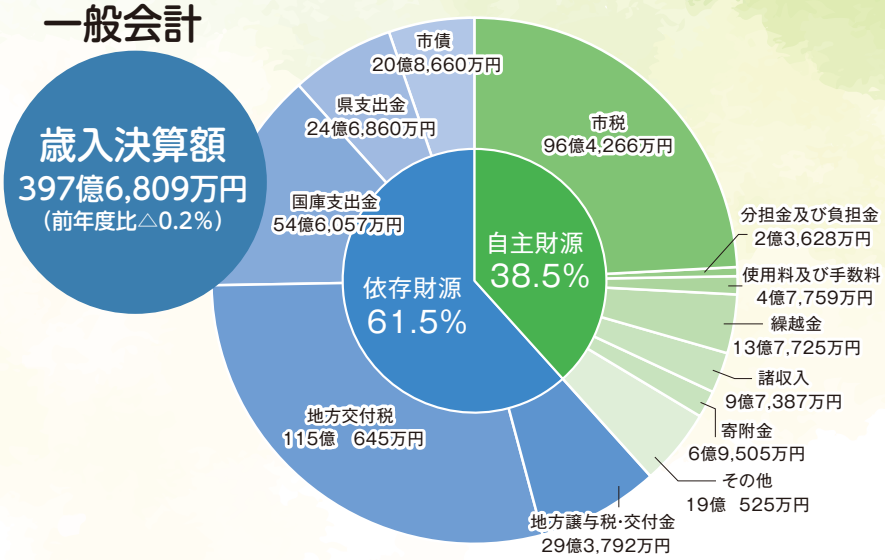
P18：文化施設だより
P26：公民館報いな
P30：議会だより
P39：社協報ふくしいな

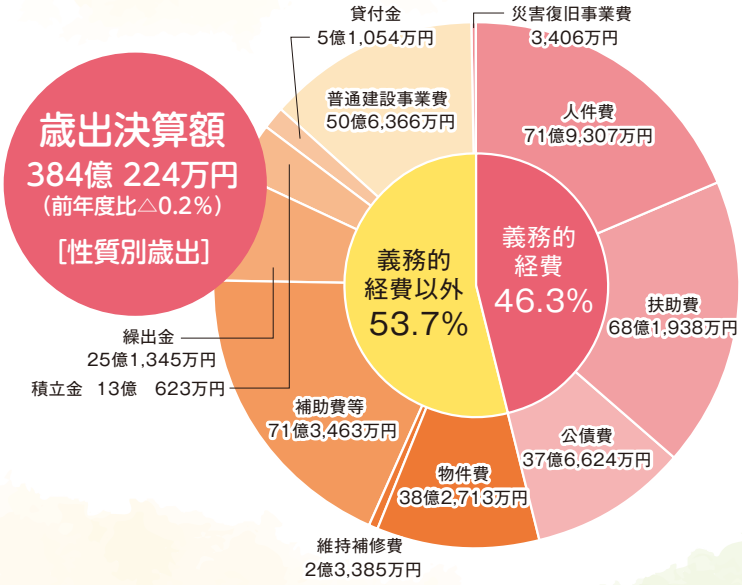
令和7年度 決算

伊那市の令和7年度決算がまとまりました。
決算からわかる市のお金の使い道について、お知らせします。

問 財政課 財政係

一般会計





令和7年度決算の全体像

市の財政は収入（歳入）と支出（歳出）で成り立っています。

一般会計の歳入は、397億6,809万円で、定額減税の終了などにより市税が6.1%増加した一方で、地方債や基金からの繰入金等の減少によって、歳入全体では前年度比0.2%の減少となりました。

一方、歳出は、384億224万円で、貸付金の減少や工業団地整備事業完了等によって、歳出全体では前年度比0.2%の減少となりました。

歳入と歳出の差額約13.7億円は、令和8年度に引き続いて実施する建設事業等の繰越事業に約4.4億円を活用し、残りの約9.3億円については、繰越金として令和8年度の事業に活用します。

用語解説

歳出は、このページのように経済的性質（人件費、扶助費、公債費など）で分類したものを性質別歳出、2ページのように行政目的（議会費、総務費、民生費など）で分類したものを目的別歳出といいます。

特別会計（財産区特別会計を除く）　（税込）

会計名	歳入総額	歳出総額	差　引	主な事業の内容
国民健康保険特別会計	60億8,792万円	59億4,275万円	1億4,517万円	国民健康保険の円滑な運営
※国民健康保険直営診療所特別会計	1億9,040万円	1億9,040万円	0円	国民健康保険直営診療所の運営
後期高齢者医療特別会計	11億9,769万円	11億7,917万円	1,852万円	後期高齢者医療保険の円滑な運営
介護保険特別会計	72億3,378万円	71億6,049万円	7,329万円	介護保険の円滑な運営
※市営駐車場事業特別会計	1,977万円	1,977万円	0円	市営駐車場の管理運営
公有財産管理活用事業特別会計	7億7,895万円	7億7,895万円	0円	公有財産の管理活用

※一般会計繰入金により、差引0円になっている会計。

企業会計　（税込）

会計名		歳入総額	歳出総額	差　引	経営状況
水道事業	収益的収支	18億3,544万円	16億3,350万円	2億　194万円	純利益1億7,728万円。給水収益は前年度に引き続き減少しましたが、年間を通じて経営の効率化に努めた結果、11年連続で黒字決算となりました。
	資本的収支	5億2,059万円	9億5,537万円	△4億3,478万円	
下水道事業	収益的収支	29億3,823万円	26億1,108万円	3億2,715万円	純利益3億1,694万円。下水道使用料収入の増加や、年間を通じて経営の効率化に努めた結果、11年連続で黒字決算となりました。
	資本的収支	22億1,504万円	33億2,555万円	△11億1,051万円	
自動車運送事業	収益的収支	1億2,883万円	1億2,323万円	560万円	純利益46万円。利用者数は、南アルプス クイーンラインで63,662人、分杭 気の里ラインで22,877人となりました。
	資本的収支	0円	5,637万円	△5,637万円	

令和7年度一般会計の決算を具体的に見てみましょう

※令和8年4月1日現在の人口64,351人（住民基本台帳より）で計算

(1)収入を市民1人当たりに換算すると…　歳入は 61万7,987円

市税など※1	国からの収入※2	県からの収入	市債（借入金）	その他の収入
17万6,072円	30万9,318円	3万8,362円	3万2,425円	6万1,810円
				・前年度繰越金 ・基金繰入金 ・寄附金　・財産収入

※1市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、諸収入の合計　※2国庫支出金、地方交付税、地方譲与税・交付金の合計

(2)支出を市民1人当たりに換算すると…　歳出は 59万6,762円

目的別歳出



議会費　2億 646万円

議員報酬や市民と議会の意見交換など

<主な事業とその事業費>

議会だよりの発行　129万円



商工費　17億4,320万円

商工業や観光業の振興、企業誘致など

<主な事業とその事業費>

高遠さくらホテル改修　1億2,026万円



総務費　64億9,247万円

庁舎管理、ふるさと納税や新産業技術、人口増推進など

<主な事業とその事業費>

長谷CATV放送施設非常用電源設備等　3,201万円



土木費　29億6,820万円

道路や橋、公営住宅などの建設および維持補修、除雪など

<主な事業とその事業費>

伊那北学校線道路改良事業　1億4,053万円



民生費　112億3,253万円

高齢者福祉や子育て支援、生活保護など

<主な事業とその事業費>

市立保育園の運営　19億4,862万円



消防費　10億3,325万円

常備消防や消防団の運営および防災施設等の建設・管理など

<主な事業とその事業費>

消防団運営　1億 359万円



衛生費　52億1,403万円

健康増進やごみ処理、地球温暖化対策など

<主な事業とその事業費>

定期予防接種（委託、ワクチン代、県外給付）　1億9,030万円



教育費　38億9,172万円

教育やスポーツ振興、文化財保護、公民館運営など

<主な事業とその事業費>

信州高遠美術館照明LED化ほか改修　3,784万円



農林水産業費　17億7,059万円

農林水産業の振興、林道の整備など

<主な事業とその事業費>

林道南アルプス線の改良　1億1,915万円



その他　38億4,979万円

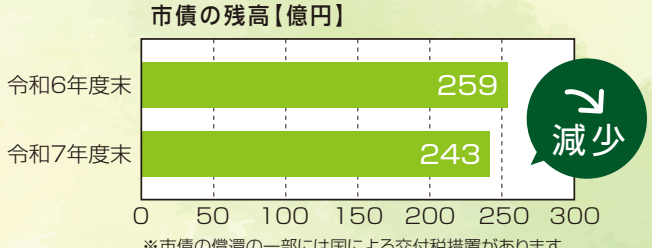
災害復旧費、労働費、公債費

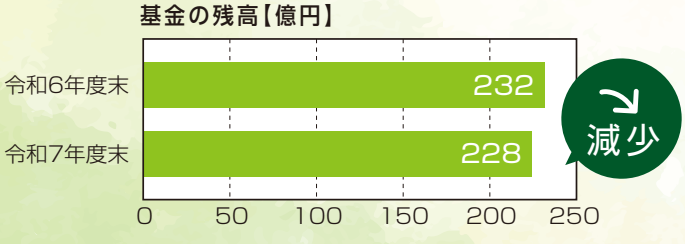
<主な事業とその事業費>

令和7年度豪雨の災害復旧工事など　3,375万円

(3)借金（市債）と貯蓄（基金）を1人当たりに換算すると…

借金は **37万7,587円** で前年度から更に改善しましたが、貯蓄は **35万3,600円** で減少となりました。





※市債の償還の一部には国による交付税措置があります。

～よりよい伊那市のために～

令和7年度 決算審査報告

問 監査委員事務局

監査委員は、令和7年度決算について「計上されている計数に誤りはないか」「財政運営は健全であるか」「予算執行は適正になされているか」などの観点で、決算審査及び健全化判断比率などの審査を行い、決算審査意見書を市長へ提出しましたので、概要についてお知らせします。　※意見書は市公式ホームページに掲載しています。

決算審査の結果

一般会計・特別会計決算書、附属書類の計数を関係諸帳簿その他証書類と照合した結果、誤りは認められず、また、予算はおおむね適正に執行されていました。主な意見は次のとおりです。

◆財政状況について

財政健全化プログラムの着実な実施などにより、各財政指標は健全な状態を維持しています。

令和7年度の一般税調定額は前年度と比較して増加しました。これは市民税定額減税の終了と堅調な企業収益、賃上げ等の影響が要因です。

また、物価高騰や人口減少、国際・経済情勢の変化により、財政環境は厳しさを増し、財源確保も不透明な状況が続くと見込まれます。

市債残高は、前年度と比較して約28億円削減できましたが、公営企業会計を含め510億円余です。

今後も福祉、農林業、新産業技術、教育、道路整備、公共施設の長寿命化など、多くの事業が控えています。さらなる財政健全化を進め、事業の必要性・費用対効果を検証し、財源を効果的に配分するとともに、将来負担を見据えた持続可能な財政運営に努めてください。

◆収入確保・未収金解消について

令和7年度の未収金残高は1億1,628万円で、前年度より減少しました。

一般税は総額606万円の不納欠損処分を行っていますが、いずれも適法に処理されていました。引き続き、公平な負担と安定した財源確保のため、第6次徴収対策プログラムの着実な実行により、未収金の縮減に努めてください。

◆予算編成・執行について

実質収支比率は4.2%となり、予算管理はおおむね適正に行われたと認められます。

契約事務、予算執行事務及び補助金交付事務についても適正に処理されていましたが、事務処理上一部において改善を要する事項が認められました。

さらに、関係法令等に基づく的確な事務処理に努めてください。

◆特別会計について

未収金は昨年度と比較して、国民健康保険税は減少、後期高齢者保険料、介護保険料は増加しました。引き続き、未収金の縮減に取り組み、また、不納欠損については、公平性確保の観点から厳正を期するよう努めてください。

国民健康保険直営診療所特別会計では、受診者数は増加しました。地域に根差した医療機関として、今後の人口減少や高齢化にともなう地域社会の変化を踏まえた医療体制のあり方について検討してください。

公有財産管理活用事業特別会計では、引き続き、未活用の公有地の売却を進めるとともに、必要に応じて新たな公有地の取得を行うなど管理活用を図ってください。

藤沢、北原、長藤の各財産区特別会計では、各財産区管理会の適正な運営により、今後も森林の保全・育成に努めてください。

公営企業会計の審査結果

◆水道事業

伊那市水道事業経営戦略の着実な進行管理により、11年連続で黒字を確保するなど経営努力を評価します。

給水人口や有収水量の減少、施設利用率・有収率の低迷、物価高騰や更新費用の増加が課題であります。今後も漏水対策や施設の統廃合、計画的な施設更新・耐震化、経営効率化と財源確保を進め、持続可能な事業運営と未収金の適切な徴収に努めてください。

◆下水道事業

伊那市下水道事業経営戦略の着実な進行管理により、11年連続で黒字を確保するなど経営努力を評価します。

今後は、人口減少や企業債償還、物価高騰、施設更新費の増加など厳しい経営環境が見込まれるため、計画的な施設更新と事業費の平準化、経費縮減、財源確保、適正な使用料の検討を進めるとともに、引き続き未収金の縮減に努めてください。

◆自動車運送事業

南アルプス長谷「戸台パーク」の整備により利便性が向上し、クイーンラインは過去最多の利用者を記録するなど、観光振興への貢献を評価します。

今後も安全運行を最優先に、誘客促進や適正な運賃設定、運転手の確保・育成を進め、持続可能で安定的な事業運営に努めてください。

一般会計の概要

一般会計は歳入総額397億6,809万円、歳出総額384億224万円の決算額となり、歳入歳出差引額から翌年度への繰越財源を除いた実質収支額は9億3,019万円でした。

特別会計の概要

9つの特別会計は黒字または歳入歳出過不足なしでした。

財政健全化法による審査

実質公債費比率は7.8%、将来負担比率は平成28年度以降「数値なし」で、国の示した早期健全化基準を下回っています。しかし、実質公債費比率においては長野県内19市の平均と比べると高い水準にあるので、引き続き財政の健全化に努めてください。

窓口受付時間を12月1日から試験的に変更します



伊那市では、窓口受付時間と職員の勤務時間が同じ（午前8時30分から午後5時15分まで）であることから、準備や片付けを勤務時間外に行うことが前提となっています。そのため、こうした働く環境の適正化、業務改善や市民サービス向上に取り組むための時間の確保や生産性の向上、働きやすい職場づくりによる職員の確保や定着率の向上を目的として、窓口受付時間を試験的に変更します。

問 総務課 行政改革推進係

試行期間	12月1日～令和9年2月28日 ※試行期間後、効果を検証し、本格運用への移行について検討します。
試行中の窓口受付時間	午前9時から午後4時30分まで　※職員の勤務時間に変更はありません。
対象施設	本庁舎、総合支所、支所、福祉まちづくりセンター、保健センター

あわせて、インターネット上で申請や届出ができる業務範囲を広げ、市役所に行かなくても手続きできるようにすることにより、市民サービスの向上と職員の働き方改革を両立させ、持続可能な行政運営への転換を図ります。

市役所に行かなくてもできる手続き

インターネットでできる手続き

ながの電子申請サービス／福祉医療費受給資格関係、道路使用・道路占用許可申請、建築確認申請など
ぴったりサービス／転出届、転入予約、児童手当関係、介護保険関係など
eLTAX（エルタックス）／地方税の申告
市税、料金等のスマートフォン決済／PayPay、FamiPay
伊那市公式LINE予約機能／女性相談、母子手帳の受け取り、マイナンバーカードの受け取りなど
公共施設予約システム／スポーツ施設、生涯学習センター、防災コミュニティセンター

今後は、子育て世代を対象とする手続きのオンライン対応を優先して進めていきます。
令和9年4月入所の保育園申込（オンライン対応済）、学童クラブの申込（予定）など

コンビニエンスストアでマイナンバーカードを利用してできる各種証明書の交付等

問 市民課 市民窓口係

住民票・印鑑証明・戸籍謄本・戸籍抄本・戸籍の附票の写し・所得証明等の自動交付
※マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書が有効になっている方のみ利用できます。
※本籍が伊那市外の方が本籍地証明書交付サービスを利用するためには事前の手続きが必要です。
※ご利用いただける時間は、午前6時30分から午後11時までです。

市役所で平日以外(土日祝日)にできる手続き

問 市民課 市民窓口係

開設場所／市民サービスコーナー・日直（伊那市役所 本庁舎1階 日直室）
開設日時／土曜日・日曜日・祝日（年末年始を除く）
午前8時30分から午後5時まで
主な取り扱い手続き／住民基本台帳関係証明書・戸籍関係証明書の発行、印鑑登録、戸籍の届出、ごみチケットの販売、各課への提出書類のお預かり（面談が必要な書類を除く）
※住所異動届は受け付けていません。
※戸籍関係証明書は、伊那市に本籍がある方のみ発行可

11月11日(水)～11月17日(火)は“税を考える週間”です

市税特集 ～税金の身近な情報をお伝えします～

問 税務課

令和9年度から個人住民税に適用される税制改正について

○給与所得控除の引上げ

問 市民税係

給与収入金額が220万円以下の方について、令和9年度の給与所得控除額が74万円に引き上げられます。

給与収入額	給与所得控除額		引き上げ額
	令和8年度	令和9年度	
190万円以下	65万円	74万円	9万円
190万円超　220万円以下	65万円+(給与収入-190万円)×30%		0円～9万円
220万円超　360万円以下		改正なし	
360万円超　660万円以下	116万円+(給与収入-360万円)×20%		
660万円超　850万円以下	176万円+(給与収入-660万円)×10%		
850万円超	195万円		

○各種扶養控除等に関する所得要件額等の引き上げ

所得要件	改正前	改正後
同一生計配偶者および扶養親族の合計所得金額	58万円以下	62万円以下
ひとり親控除の対象となる子の前年の総所得金額等の合計額		
勤労学生の前年の合計所得金額	85万円以下	89万円以下
家内労働者等の特例において必要経費に算入できる金額	最大65万円	最大69万円



その他の変更点や詳細については市公式ホームページをご覧ください。

自動音声、SMSによる電話案内を実施しています

問 収税係

納期限までに市税の納付が確認できない方へ、下記電話番号から自動音声、SMS(ショートメッセージ)による電話案内を実施しています。

なお、すでに金融機関やコンビニなどで納付いただいた場合でも、伊那市で納付が確認できるまでには最長2週間程度かかります。行き違いの発信となる場合がありますので、ご容赦ください。

発信番号　050-1702-1210　　送信内容　市税の納付に関するご案内

電話にでると、自動音声メッセージが流れますので、ガイダンスに従って操作をお願いします。

注　意

この電話案内で次の案内をすることはありません。不審な電話やSMSを受け取った場合は、直ちに税務課に確認いただくか警察等へご相談ください。

・金融機関や郵便局の振込口座を案内すること。
・現金自動預払機(ATM)での払い込みを案内すること。

check

令和9年度は固定資産税の評価替えの年です

問 資産税係

「評価替え」とは、国が定めた基準に基づいて3年に一度市町村が行う、土地や家屋の評価額を見直す制度です。前回は令和6年度に行いました。

	何をするの？	どうなるの？
土　地	地価公示価格や不動産鑑定価格などをもとに、周辺の状況の変化や地価の変動を考慮し、評価額を算出します。	地価は下落傾向にありますが、都市開発などにより評価額が上昇する場合があります。
家　屋	令和6年度評価替え以降の建築物価水準の変動を反映し、再建築費（評価対象と同一の家屋を評価時点で新築する場合の建築費）を求め、経年減点補正率（築年数による価値の低下を計算する割合で、20%が下限）を乗じて評価額を算出します。	［経年による減価］＞［再建築費の上昇］の場合 →評価額は下がります。 ［経年による減価］＜［再建築費の上昇］の場合 →評価額は据え置かれます。 （経年による減価は、評価替え時の再建築費の20%が下限となります）

※評価替えによる価格に不服がある場合は、伊那市固定資産評価審査委員会への審査申立てができます。

固定資産税の免税点が変わります

税制改正により、令和9年度から、家屋に係る免税点が30万円（現行20万円）、償却資産などに係る免税点が180万円（現行150万円）に引き上げられます。
（土地は据え置きです）

免税点とは･･･固定資産税を免除する基準のこと。土地や家屋などの課税標準額の合計が免税点以上になった場合、税金が課されます。

課税対象	改正前の免税点	改正後の免税点
土　地	30万	30万
家　屋	20万	30万
償却資産	150万	180万

償却資産の申告書様式が大幅に変わります

令和9年度から、償却資産の申告書様式が大幅に変わります。対象の方には12月中旬に申告書を送付しますので、同封の申告の手引きをご覧いただき、ご不明な点は税務課資産税係までお問い合わせください。

旧地籍図（和紙公図）を、デジタル化しました!

和紙で製作された古い地籍図のデジタル化が完了しました。市内全域のデータを税務課の窓口で見ることができます。地籍図としてはもちろん、貴重な文化的資料として、ぜひお役立てください。

税に関する標語　入選作品発表

問 管理納税係

本年度も租税教育の一環として、市内小学6年生の皆さんから税に関する標語を募集しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

【最優秀賞】税金は　自分のために　未来のために　北原（きたはら） 好香（このか）さん（西春近北小学校）

【優秀賞】税金で　伊那市の未来を　輝かせ　白鳥（しろとり） 悠陽（ゆうひ）さん（長谷小学校）

税金で　今と未来の　道照らす　田中（たなか） 稀子（きこ）さん（東春近小学校）

※全入選作品は市公式ホームページに掲載しています。

女性に対する暴力をなくしましょう



11月12日(木)～25日(水)は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。パートナーなどへの暴力、ストーカー行為、セクシャルハラスメントなどは、性別や加害者・被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。被害にあった時は1人で悩まず、まずは相談してください。

【相談先】

■DV相談プラス(24時間対応)
☎0120-279-889

■性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター
☎#8891(全国共通短縮ダイヤル)

■女性相談(伊那市保健センター)
市報17ページ参照

【啓発パネル展】

■期間
11月12日(木)～25日(水)

■場所
市役所 1階 市民ホール

問 地域創造課 人権男女多文化共生係

やっぱり、家族っていいね。「家族の日」「家族の週間」



11月15日(日)は家族の日、11月8日(日)～21日(土)は家族の週間です。この機会に、こどもを家族が育み、家族を地域社会が支えることの大切さについて考えてみませんか。

問 こども政策課 こども育成係

水道メーターボックス内の凍結防止について

寒くなると水道管の凍結により、破損や漏水につながる恐れがあります。凍結予防として、メーターボックスの中に保温材を入れるなどの対策をお願いします。

発泡スチロールや布などを、水に濡れないようビニール袋に入れてボックス内に入れるだけでも効果があります。自宅にあるもので対策できますので、ご協力をお願いします。

問 水道業務課 料金係

長野県最低賃金改正のお知らせ

長野県内の事業場で働く全ての労働者に適用される「長野県最低賃金」が、10月2日から時間額1,117円に改正されました。

また、賃金引き上げに向けた中小企業などへの助成金等支援制度がありますので、ご活用ください。

■お問い合わせ先
伊那労働基準監督署
☎72-6181

問 商工振興課 商業労政係

マイナンバーカードは更新が必要です

マイナンバーカードには、カード本体と電子証明書に有効期限が設定されています。

■有効期限
○カード本体
作成してから10回目の誕生日
○電子証明書
作成してから5回目の誕生日

■更新方法
有効期限の3か月前を目途に、地方公共団体情報システム機構から更新の通知が届きます。通知が届いたら、内容を確認の上、更新の手続きをお願いします。カードの更新の場合、申請書の二次元コードからのオンライン申請が便利です。

■来庁予約
更新の際は、来庁予約をしてからお越しいただくとスムーズに手続きができます。伊那市公式ラインまたは電話でご予約ください。

▲詳しくはこちら



問 市民課 市民窓口係

モバイル公民館「モバco」がお近くの公民館や集会所などに出向き、行政サービスを提供します



①運転免許証自主返納者への助成金申請受付

■期日 11月11日(水) ■時間 午前9時30分～午後0時30分
■会場 伊那警察署 駐車場
※必要書類を準備の上、会場へお越しください。予約は不要です。

②マイナンバーカード出張申請受付

■期日 12月16日(水)/伊那、西箕輪、西春近地区にお住まいの方
■時間 午後2時30分～4時30分
■会場 最寄りの選挙投票所となっている公民館などの駐車場
■利用方法 利用を希望する方は、電話で予約してください。
■募集期間 11月4日(水)～10日(火) 平日午前9時～午後3時
※定員に達し次第締め切ります。(専用電話☎ 080-7302-6737)

問 企画政策課 新産業技術推進係

健康応援ポイント　締め切り迫る！

健康応援ポイントの応募はお済みですか?人間ドックや健康診断、運動や食事など、日頃の健康づくりの取り組みがポイントになります。応募のチャンスは11月末まで！お早めにご応募ください！

■応募期限
11月30日(月)

■お問い合わせ先
伊那市総合型地域スポーツクラブ
☎73-8573

▲健康応援ポイントHP



問 健康推進課 保健係

小さな農地の区画拡大を補助します

農地の生産性向上を図るため、2枚以上の小さな農地を1枚にする「ほ場整備工事」への補助金を実施します。

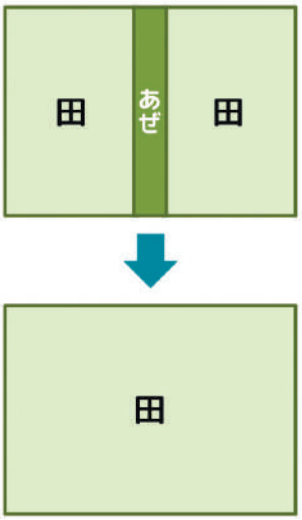
■補助交付対象
市内の農地で、整備後の農地面積が5アール以上になる土地

■補助対象経費
材料費、人件費、機械経費など
※直営施工、外注工事の別は問いません。

■補助額
対象経費の2分の1以内(上限50万)

■提出書類
工事費見積書、位置図、現況写真など

■その他
詳しくはお問い合わせください。



問 農政課 農地整備係

選挙管理委員を紹介します

6月26日(金)の市議会で同意を得て任命および選任された委員を紹介します。各委員の任期は4年間です。

■委員長
(再)藤澤(ふじさわ) 誠(まこと)



■委員長職務代理
(再)伊藤(いとう) 健(たけし)



■委員
(再)登内(とのうち) 茂(しげる)



■委員
(新)井上(いのうえ) 千寿(ちとし)



問 選挙管理委員会事務局

精神障害を抱えた方の家族交流会開催

家族同士で思いを語り合う会です。今回は関わり方、会話の仕方を中心に話します。初めての方もお気軽にご参加ください。

■日時
11月14日(土)
午後2時～4時

■会場
伊那公民館 第1研修室

■対象
精神障害を抱えている方の家族で、市内に居住している方

■費用　無料

■申込・お問い合わせ先
こだま会(担当:原(はら))
☎090-4136-6859

問 健康推進課 保健係

伊那あすなろの会(南信地域自死遺族交流会)開催

自死遺族同士が、他の場所では話すことができなかった死別後の悲しみや苦しみ、そして自責の念、怒りなどの感情や体験を本音で語り、共感し、支え合い、分かち合っていくことができる安心な場所です。

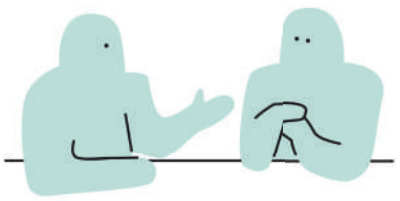
■開催日時
11月28日(土)
午後1時30分～3時30分

■会場　伊那市内

■費用　無料

■対象
家族を自死(自殺)で亡くされた方

※参加申し込みなど、詳しくはお問い合わせください。



問 健康推進課 保健係/伊那保健福祉事務所 ☎76-6837

「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウムin伊那を開催します

こどもまんなか

11月21日(土)にこども家庭庁と共催で、「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウムin伊那～伊那市誕生20周年「こどものくらし まんなかのまち いなし」を開催します。

【シンポジウム】
- 時間　午後1時～(受付午後0時30分～)
- 会場　市役所 多目的ホール
- 内容
  伊那市のこどもや若者が「こどもが幸せになるためには」などをテーマに、日頃感じていることや思っていることを、直接こども家庭庁や市長に伝える「おはなし会」などを開催します。

詳しくはこちら▶

【コラボ企画】
○子ども食堂(伊那ローメンズクラブ)
- 時間　午前10時30分～
- 会場　市役所 東側駐車場
- 内容
  (先着200食)
  チキンカツ丼またはカレーライス
  18歳以下無料、大人400円

○大型紙芝居
- 時間　午前11時～
- 会場　市役所 多目的ホール
- 内容
  おはなしグループでんでんむし
  「きつねのおきゃくさま」ほか

※託児の申し込みなど、詳しくは市公式HPをご覧ください。

問 こども政策課 こども政策係

長谷地区生涯学習講演会開催

女子バレーボール日本代表として、アテネオリンピックやワールドカップなどに出場した大山加奈さんをお迎えして講演会を開催します。



- 日時　11月14日(土)　午後1時30分～3時
- 会場　長谷公民館 講堂
- 講師　大山(おおやま) 加奈(かな) 氏
- 演題　「繋ぐ～バレーボールが教えてくれたこと～」
- 入場料　無料
- 定員　120人(事前予約制)
- 申込期間　11月2日(月)～11日(水)
- 申込方法　電話または右の二次元コードからお申し込みください。

▲申し込み

問 生涯学習課 長谷教育振興係/長谷公民館 ☎98-2009

地産地消・郷土食セミナー参加者募集

郷土食料理講習会を開催します。
- 日時
  12月3日(木) 午後1時30分～
- 会場　伊那公民館
- 内容
  山菜おこわ
  おからこ汁　ほか
- 参加費　500円
- 定員　25人(先着順)
- 申込期間
  11月2日(月)～13日(金)
- 申込方法
  電話でお申し込みください。

問 農村女性ネットワークいな事務局(農政課農政係内) ☎96-8125(直通)

「長野県事業承継セミナー&相談会」開催

事業承継を検討されている事業者の皆さまに、スムーズな事業承継のための知識・スキームをお伝えします。
- 日時
  11月12日(木)
  午後1時30分～4時
- 会場
  伊那商工会館
- 内容
  ○講演会「事業承継、何より大事な事前準備」～事前準備のポイント、生成AIも活用～
  ○トークセッション
  ○相談会(事前予約制)
- お問い合わせ・相談会予約先
  長野県事業承継・引継ぎ支援センター
  ☎026-219-3825

問 商工振興課 商業労政係

かんてんぱぱホール 11月の催し物

入場無料　お問い合わせ TEL 0265-78-5107　www.kantenpp.co.jp

- 高遠3女と2男1音・・・展　～ここにある!? 私の世界～ …… 5日(木)～11日(水)
- ミズキ工房 秋陶展 …… 12日(木)～18日(水)
- たのしくつかう。展 …… 12日(木)～18日(水)
- クラフトマルシェ …… 13日(金)～18日(水)
- 第15回 表具師 北岡芳仙洞　箔アート展 …… 19日(木)～25日(水)
- 小さな贈り物展 …… 19日(木)～25日(水)
- 小山憲市 紬織展 …… 20日(金)～23日(月)
- 風わたる「雪待ち月展」-花結びの会- …… 26日(木)～12月 2日(水)
- 冬のぽかぽかハンドメイドギフト&星のキラキラ展 …… 26日(木)～12月 2日(水)
- 花と暮らすゆとりの時間に包まれて …… 27日(金)～12月 1日(火)

くぬぎの杜ホール
- 第5回 伊那谷オーディオフェア …… 20日(金)～21日(土)

「まちづくり×男女共同参画社会をめざす2026 伊那市民のつどい」を開催します

「男女共同参画とまちづくり」をテーマに伊那市民のつどい講演会を開催します。

1人1人の自己実現や自分らしい生き方・働き方のアップデート、そして地域社会との関わり方について考えます。誰もが暮らしやすいまちの未来を一緒に考えてみませんか。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

なお、講演前にフードドライブを実施します。ご家庭で余っている食品がありましたら、ぜひお持ちください。

■日時
12月13日(日)
午後1時30分～3時15分
(受付:午後1時～)

■会場　市役所 多目的ホール

■講師
勅使川原(てしがわら) 真衣(まい)さん
(組織開発コンサルタント/著作家)

■テーマ
「私らしい生き方、働き方、社会との関わり方」

■参加費　無料

■定員　170人(要事前申込)



詳しくはこちら▲　申し込み▲

問 地域創造課 まちづくり推進係/人権男女多文化共生係

伊那市の情報発信

公式フェイスブック「あるぴぃな」
地域のイベントや旬な話題など、随時情報発信中です。

公式エックス「@inacity_his」
防災情報やイベント情報などを手軽に確認できます。

公式インスタグラム「伊那びより」
四季折々の景色や食・人・モノなど絶好の「伊那びより」を発信中です。

公式ライン「@174kij」
市の最新情報やお役立ち情報を手軽に入手できます。

中国語会話教室 手作り餃子パーティー

中国の方々と一緒に餃子を作り、昼食をとりながら交流しましょう。

■日時　11月21日(土)
午前10時～午後1時(予定)

■会場　いなっせ 5階 料理実習室

■会費　1,000円(材料費など)

■申込締切日　11月18日(水)

■お問い合わせ・申込先
日中友好協会伊那地区本部
小原(おはら) ☎090-8813-8556

※毎月第3土曜日午前10時～正午にいなっせで中国語会話教室を開催中

問 総務課 庶務係

第1回井月俳句大会 俳句作品募集

幕末から明治初期に、伊那谷を放浪し、多くの名句を残した俳人・井上井月(いのうえせいげつ)をしのぶ俳句大会の作品を募集します。

■募集期限　12月10日(木)

■投句料
高校・一般の部 2句1組 1,000円

※高校生は無料(ただし2句1組まで)

※詳細は、井上井月顕彰会HPをご覧ください。

【井月さんまつり・井月俳句大会】

今年度から「信州伊那 千両千両! 井月さんまつり」と「井月俳句大会」は時期を変更して、新たなイベントとして開催します。

■開催日・会場
令和9年3月6日(土)・7日(日)
伊那市創造館

■お問い合わせ先
井上井月顕彰会 http://www.seigetsu.org
☎03-3352-2291

問 生涯学習課 生涯学習文化振興係



◆年金ガイド◆
あなたの年金 簡単便利なねんきんネットで!

「ねんきんネット」は、24時間いつでもどこでも、パソコンやスマートフォンから年金情報を手軽に確認できるサービスです。

「ねんきんネット」を利用すると

- ご自身の年金記録や保険料納付額の確認
- さまざまな条件に合わせた将来の年金見込額の試算
- 電子版「ねんきん定期便」の閲覧
- 年金振込通知書や年金額改定通知書など各種通知書の確認
- 国民年金保険料控除証明書や公的年金の源泉徴収票などの再交付申請
- 国民年金保険料免除・納付猶予申請などの届書の作成・印刷

などをすることができます。

利用するには「ねんきんネット」への登録（ユーザIDの取得）が必要です。マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルからの登録も可能です。

詳しくは日本年金機構のホームページをご覧いただくか、伊那年金事務所にお問い合わせください。

日本年金機構HP「ねんきんネット」▶

問 健康推進課 国保年金係/伊那年金事務所 ☎76-2301

経営所得安定対策等交付金実績報告書の提出をお願いします

本年度の経営所得安定対策等交付金実績報告書の提出時期です。対象の方には10月下旬に報告書の様式などを送付しますので、必要書類を添付して、期限までに必ずご提出ください。

■提出期限
11月13日(金)

■提出先
農政課 農業振興係

詳しくはこちら▲

問 農政課 農業振興係

児童扶養手当をご存じですか

父母の離婚などにより、児童を養育しているひとり親家庭等の生活の安定と就労による自立の促進、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。

■対象者
離婚などにより、ひとり親家庭で児童（18歳に達する日以降の最初の3月31日までの子、20歳未満の重・中度の障害のある子）を養育する父か母、またはその父母にかわってその子と同居し養育している方

※所得制限があります。

■手当月額
○第1子　所得額に応じ48,050円
（一部支給11,340円～48,040円）
○第2子以降
1人増すごとに 11,350円加算
（一部支給5,680円～11,340円）

※受給するには申請が必要です。受給できる条件や所得制限がありますので、詳しくはお問い合わせください。

問 子育てサポート課 こども相談係

暮らしの裏側のぞき見ツアー2026〈ごみ編〉を開催します



暮らしから出る「ごみ」のその先をたどり、ごみの減量や資源の使い方について考える社会科見学ツアーです。

■日時
11月19日(木)
午前8時45分～午後3時45分

■見学施設
①クリーンセンター八乙女
②株式会社Grean
③上伊那クリーンセンター

■集合場所　inadani sees

■定員　20人

■参加費　1,500円（昼食代）
※当日現金にて集金

■持ち物
飲み物、マイ食器（昼食で使用する容器、フォークなど）

■申込締切
11月11日（水）

※申し込み締切日以降のキャンセルは、100%のキャンセル料が発生します。

■申込方法
メールに、氏名、参加人数、電話番号を記載の上、お申し込みください。

■申込・お問い合わせ先
伊那市地域おこし協力隊　林（はやし） 耀子（ようこ）
メール：kurashijunkan.lab@gmail.com

問 生活環境課 ゼロカーボン環境政策係



市営住宅
募集予定住宅

市営住宅のお申し込み・お問い合わせは、長野県住宅供給公社が行います。

【 公営住宅 】

※政令月収158,000円以下の世帯向けです。

●城南町団地 A シルバーハウジング
2DK　17,700～26,400円 1戸

●城南町団地 C シルバーハウジング
1LDK　18,300～27,200円 1戸

●城南町団地 D
2DK　18,500～27,600円 2戸

●若宮団地A棟（身体障害者向け）
2LDKH　21,900～32,600円 1戸

●若宮団地リフォーム住宅
2LDK　14,200～22,500円 2戸

【 中堅所得者層用住宅 】

※中学生以下のお子さんのいる世帯は家賃を2割軽減します。

●若宮若者・子育て向け住宅
2LDK　50,000円 1戸

●ハイツ小原南住宅（E）
3LDK　40,000円 2戸

●ハイツ小原南住宅（F）
2LDK　40,000円 1戸

●小原上住宅
2DK　24,000円 1戸

●山室住宅（UIターン世帯用）
3DK　25,000円 1戸

申込受付期間

11月2日(月)～11月9日(月) ※土日祝を除く

抽選日 11月11日(水)

入居日 12月1日(火)

※入居抽選会の結果により募集内容が変更となる場合があります（金額は家賃）。

問 長野県住宅供給公社 ☎98-7450

PANEXアリーナオープン!

新たなスポーツ施設がオープンします! 日々の練習にぜひご活用ください。



■名称
PANEX（パネックス）アリーナ
（美原スポーツセンター）

■所在地　美原7867番地3

■一般開放開始日　12月1日(火)

【予約について】

■受付開始日　11月2日（月）

■予約方法
伊那市振興公社（☎78-5010）へ電話でご連絡ください。

詳しくはこちら▶

■その他
11月はプレオープン月間としてイベントなどを行います。
詳しくは市公式ホームページをご覧ください。

問 スポーツ課 スポーツ施設係

ちびっこスケート教室参加者募集

滑る楽しさをぜひ体験してください。

■開催日時
令和9年1月23日(土)
午後0時30分～午後5時30分

■会場
やまびこ国際スケートセンター

■参加対象　未就学児～小学生

■募集定員
20人程度（先着順）

■参加料（保険料など含む）
2,000円

■申込期限　12月18日（金）

■申込方法
右の二次元コードからお申し込みください。

▲申し込み

問 スポーツ課 スポーツ施設係

春の高校伊那駅伝ボランティア募集

全国から集まる高校生ランナーが、伊那のまちを安全に走ることができるよう、ご協力をお願いします。

■日時
令和9年3月20日（土）・21日（日）
午前9時～午後2時30分頃
※内容により異なります。

■場所　伊那市陸上競技場発着
市内駅伝コース沿道ほか

■業務内容
コース内の交通誘導ほか

■申込期限
令和9年1月29日（金）

※軽食とスタッフウェアを支給予定。

▲申し込み

問 スポーツ課 スポーツ推進係



A forest story in 50
50年の森林物語

松枯れはなぜ起きる？

私たちにとって身近な存在である松林ですが、松くい虫によって松枯れの危機にさらされています。

松くい虫被害は、マツノマダラカミキリという体長2～3センチの虫とマツノザイセンチュウという体長1ミリに満たない線虫によって引き起こされています。

被害拡大のメカニズムは、まず、マツノマダラカミキリが松林を飛び回り、枯れていないアカマツの若枝を食べて栄養を取ります。その際に、カミキリに寄生していたマツノザイセンチュウがアカマツの中に侵入し、一気に増殖することでアカマツを弱らせ枯らしてしまいます。枯れたアカマツはカミキリの産卵場所になり、越冬した幼虫が春から初夏にかけて成虫となります。そして成虫となったカミキリに再びセンチュウが寄生します。寄生されたカミキリがまた松林を飛び回ることで松枯れを広げてしまうのです。

伊那市では平成18年に初めて松くい虫の被害が確認され、その後被害が拡大しています。松くい虫による被害で枯れた木が増えると、台風や大雪時に倒木が発生し、道路や人家に被害を及ぼします。また松林が枯れることでマツタケなどの特用林産物が取れなくなる恐れがあります。

伊那市では被害拡大防止のため、枯れた松の伐倒処理を行っています。地区からの要望書をもとに、市内各地区、林業事業体、里山団体などと協働して伐倒処理を実施していますので、松枯れを確認した場合は、地区を通じて「松枯損木処理要望書」をご提出ください。

そのほかにも、マツノザイセンチュウに効果のある薬剤を健全な松へ注入して松を守る、樹幹注入費用への補助も行っていますので予防対策の実施についてもご検討ください。



松くい虫対策について▶

問 50年の森林推進課

市誌編さん室だより

「伊那市を散策しよう」の写真を募集します。

2028(令和10)年度発刊予定の伊那市誌自然編「伊那市を散策しよう」では、伊那市の自然を楽しみながら散策できる場所として、ビューポイントを紹介します。

今回、市民の皆さんから「伊那市を散策しよう」に掲載する写真の募集を行います。条件等に合う写真をお持ちで伊那市誌に無料で掲載してもよい、という方は、市誌編さん室へお電話、メールでご連絡ください。

応募写真は、応募者本人が撮影したものに限ります(撮影者が故人の場合はご相談ください)。

掲載した写真の撮影者は協力者として伊那市誌に掲載します。詳細は市公式ホームページをご覧ください。たくさんのご応募をお待ちしています。

募集をする撮影場所と条件

○「伊那スキーリゾート」
伊那スキーリゾートから見た南アルプスの山並み、伊那スキーリゾート方向への遠望

○「高烏谷山」
高烏谷山から見た中央アルプスの山並み、竜西から眺めた高烏谷山

○「権現山」
権現山から見た南アルプスの山並み、権現山への遠望

○「鹿嶺高原」
鹿嶺高原からの眺め(東西南北)、鹿嶺高原への遠望

○「入笠山」「塩見岳」「仙丈ケ岳」「幕岩・白岩」「将棊頭山」「鳩吹山」「守屋山」
山頂からの眺め(東西南北)

○「小瀬戸・平瀬・塩平・巫女淵周辺」
三峰川の流れと山々

○市内の山々から撮った夜景、夜空



詳しくはこちら▲

市誌編さん室連絡先
☎98-0630
メールアドレス：
shishihensan@inacity.jp

問 市誌編さん室

伊那市長コラム

伊那の風

違いを認めることから始まる多様性

最近は、虫（昆虫）が苦手という子どもが多いようです。虫が大好きな私にとっては、少し寂しく感じることがあります。以前、学習帳に昆虫の写真が使われていたのを見かけましたが、いつの間にか別のイラストに変わっていました。

もちろん、誰にでも苦手なもの、あまり得意ではないものがあります。虫だけでなく、ヘビなどの爬虫類が苦手という人もいるでしょう。かくいう私も、実は鳥が苦手です。子どものころにはニワトリを抱えていた記憶もありますが、今ではそれもできなくなりました。

こうしたことは、生き物との関係だけではありません。人と人との間にも、話しやすい人、少し緊張してしまう人など、さまざまな関係があります。それぞれに感じ方や考え方が違うのですから、相性が合わないことも自然なことだと思います。

大切なのは、苦手だからといって、その存在まで否定しないことではないでしょうか。無理に好きになる必要も、我慢して近づく必要もありません。「自分とは違うけれど、こういうものもある」と認めることができれば、それで十分なのだと思います。



「多様性」という言葉があります。「多様性」とは、みんなが同じように考え、何でも分かり合うことではありません。考え方や感じ方が違う人がいることも含めて、お互いの存在を認めることです。カエルにとってのヘビ、私にとっての鳥。そんな違いも、多様性の一つなのかもしれません。

虫が好きな子もいれば、苦手な子もいる。人付き合いが得意な人もいれば、時間をかけて関係を築く人もいる。それぞれでいいのだと思います。

すべてを分かり合えなくても、違いをそのまま受け止める。そんな優しい気持ちを、私たちは大切にしていきたいものです。

虫に夢中になっている子どもたちを見て、そんなことを考えました。

伊那市長　吉田浩之

11月 広報番組

スマートフォンはこちらから YouTubeで公開中

い〜なチャンネル

放送開始時間（毎週土曜日 更新）

伊那ケーブルテレビ　デジタル 12ch／J501ch

- 土 午後7時、午後10時30分
- 日 午前8時30分、午後1時30分、午後7時
- 月 午後4時55分
- 火 木 午後11時25分
- 水 午後8時
- 金 午後3時30分

放送日	内　容
7日〜	・令和7年度決算特集 ・在宅医療介護連携
18日〜	・伊那市誕生20周年

※都合により、番組内容が変わる場合があります。

伊那市チャンネル

伊那ケーブルテレビ　デジタル 11ch

文字情報や広報番組などを放送する伊那市行政チャンネルです。

こころをむすび 伊那をつなぐ Story vol.30

問 地域創造課 地域ブランド推進係

伊那の森から日比谷の森へ 4回目の伊那市フェア！

稲刈りを終えた田んぼから漂うワラの匂いや、どこからともなく香るキンモクセイ、そして鮮やかに色づくアルプスの木々の葉。秋の深まりを感じる中、東京日比谷公園の〝森のレストラン〟では、伊那の味覚を届けるフェアが4回目を迎え、今年も開催されています。

120年以上の歴史を重ねてきた「日比谷松本楼」と、「伊那市繋ぐふるさと大使」でもある小坂文乃社長とのご縁から始まったこの取り組み。シェフが実際に農家を訪ねるなど交流を重ねる中で、生産者のこだわりが育む伊那谷の素材が高く評価され、昨年度からは通年メニューとしても提供されています。

期間中は収穫にあわせて料理を彩る食材も移り変わり、このまちの暮らしの中で育まれた味が日比谷の地へと届いています。森とともにある暮らしや畑で重ねられる日々の仕事。遠く離れたまちへ伊那の作り手の思いが届き、食材が親しまれていることを知ると、この恵みの巡り合わせと私たちが暮らす伊那の豊かな営みを改めて実感します。







期　間：11月30日(月)まで
会　場：日比谷松本楼 本店(千代田区日比谷公園1-2)

いなしで子育て



子育て支援センター講座案内



開講時間 午前10時30分～11時

- 竜　南　16日(月) おはなしの泉
  26日(木) やさしいベビーマッサージ
- 上の原　10日(火) 髪カット・ヘアアレンジ
  27日(金) オリーブコンサート
- 富　県　2日(月) 「トーンチャイムってなーに?」
  11日(水) 助産師相談
  20日(金) 主婦の知恵袋
- 西箕輪　9日(月) おはなしグループでんでんむし
  30日(月) 歯科相談
- 高　遠　13日(金) 消防団音楽隊演奏
  17日(火) ピアノ連弾&ドレミパイプ体験



※子育て講座へ参加ご希望の方は、事前に各センターへお申し込みください。

※センターの状況や講座により、予約優先にさせていただく場合があります。なお、電話がつながらない場合は、**竜南子育て支援センター以外**は、留守番電話でも予約を受け付けます。留守番電話に「ご希望の講座名」「登録番号」「登録者の名前」を入れてください。

女性のしごと相談 ： 午前10時～正午

6日(金)：高遠子育て支援センター
18日(水)：上の原子育て支援センター

問 こども政策課

育児相談(午前9時～11時30分)※体重測定ができます
○火曜日(祝日を除く)伊那市保健センター

健康相談(午前9時～11時30分)
○10日(火)美篶・東春近・西春近支所、長谷健康増進センター
○17日(火)富県・手良・西箕輪支所、高遠町保健センター
○24日(火)長谷健康増進センター

要予約　離乳食相談(午前9時～11時30分)
○10日(火)伊那市保健センター、長谷健康増進センター
○17日(火)高遠町保健センター
○24日(火)伊那市保健センター、長谷健康増進センター

子育て相談(午前8時30分～午後5時)
○平日 伊那市保健センター(☎72-0999)

子どもの発達に関する相談(午前8時30分～午後5時)
○平日 小鳩園(☎72-2576)

教育相談(午前8時30分～午後4時30分)
○平日 学校教育課 教育支援係

問 子育てサポート課(☎78-9711)/【高遠町】市民福祉課

わが子の思い出フォト

さとちゃん
(3歳)
なぎちゃん
(5歳)
いつも笑顔をありがとう!仲良く元気に過ごしてね!





いとねちゃん
(0歳)
笑顔100点満点!これからもにこにこ楽しく過ごそうね!

市内在住の0歳～小学校就学前のお子さんの写真を募集しています。右の二次元コードからご応募ください。

問 秘書広報課

取り組みを紹介します

子育て支援センターとの連携交流
竜南保育園

いっしょにあそぼうよ!

保育園に隣接する「竜南子育て支援センター」と連携し、1年を通じてさまざまな交流を行なっています。



園庭でつながっている
センターへあそびのお誘い。



リズム室で歌を歌ったり、
パネルシアターを見たりして
楽しい時間を過ごします。



保育園の園庭で、「大きなかぶ」のお話を一緒に楽しむこどもたち。
「うんとこしょ!どっこいしょ!」
元気な声が響きます。

こんにちは保健師です

問 福祉相談課 相談支援係/伊那市地域包括支援センター（☎96-8101）

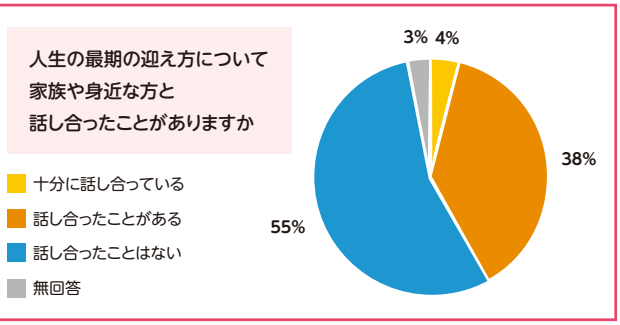
「人生会議の日」を知っていますか？

11月30日(月)は厚生労働省が定める人生会議の日です。人生会議とは「もしも」の時に備えて、自分がどのような医療や介護を望み、大切にしていることは何かを考え、家族や信頼する人と話し合いをすることです。病気や認知症等で自分で決めることが難しくなっても、自分の意思を尊重してもらうことができます。

昨年、市の高齢者を対象に人生の最期について、「家族と話し合ったことがあるか」アンケート調査をしたところ、半数近くの方が「話し合いをしたことがない」という結果でした。

アンケート調査

人生の最期の迎え方について
家族や身近な方と
話し合ったことがありますか



自分ノートをきっかけに

家族と話をするのは切り出しにくいものですが、市で発行している「自分ノート」を使ってみてはどうでしょうか？

「自分ノート」とは、介護や医療が必要になっても自分らしい生活を実現するために、望みや心づもりを書いておくノートです。「自分ノート」をきっかけに、家族や信頼する人に話をすることで、自分の思いをつなぐことができるかもしれません。

「自分ノート」は福祉相談課窓口で配布しています。自分ノートや人生会議についての出前講座を行っていますので、気軽にご相談ください。

自分ノート

詳しくはこちら▲



献血

※終了時刻までに受付を済ませてください。

問 健康推進課

- 28日(土) MEGAドン・キホーテUNY伊那店
  午前10時～正午／午後1時15分～3時30分

介護相談・認知症相談

問 福祉相談課（福祉まちづくりセンター内）

介護・認知症カフェ「オレンジ」

参加費は200円です。

- 福祉まちづくりセンター（山寺）
  6日(金) 午前10時～11時30分
- 溝友館（長谷）
  12日(木) 午前9時30分～11時30分
- 高遠町保健センター（高遠町）
  13日(金) 午前10時～11時30分
- ぬくもり館（西箕輪）
  25日(火) 午前9時30分～11時30分

オレンジカフェコンサート

- 1日(日) 溝友館（長谷）
  午後1時30分～3時30分

本人ミーティング（参加費無料）

- 21日(土) 福祉まちづくりセンター
  午後1時30分～3時30分

Eco life シリーズ エコライフ

「デコ活」始めませんか？

問 生活環境課 ゼロカーボン環境政策係

「デコ活」とは「脱炭素につながる豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称で、二酸化炭素(CO_2)を減らす脱炭素(デカーボナイゼーション)と、環境に良いエコと活動・生活を組み合わせた新しい言葉です。ここでは、環境省が一例として挙げている取り組みを紹介します。

「デ」電気も省エネ 断熱住宅

断熱リフォームや窓断熱リフォームで生活が快適になり、冷暖房費も抑えられ省エネにもつながります。新築住宅をお考えの方は是非「ZEH(ゼロ・エネルギー・ハウス)」をご検討ください。長野県では、令和10年度からZEH水準が義務化されます。

「コ」こだわる楽しさ エコグッズ

省エネ家電に買い替えたり、電灯をLED化したりすることで電気使用量が抑えられ、電気代がお得になり、省エネにつながります。2027年末までに蛍光灯の製造・輸出入が停止するため、電灯LED化は近い将来必須になります。

「カ」感謝の心 食べ残しゼロ

食品ロスを削減することで食費の節約と焼却量の削減につながります。

「ツ」つながるオフィス テレワーク

ガソリン代の節約と通勤時間分を家族や趣味の時間に使えます。

環境省HP「デコ活」▲

休日歯科診療

上伊那口腔保健センター　☎78-8510

1(日)、3(火・祝)、8(日)、15(日)、22(日)、23(月・祝)、29(日)

受付時間:午前8時30分～11時30分

水道料金・下水道使用料

伊那市上下水道料金センター　☎78-5125

日時:月～金曜日(祝日は除く)
午前8時30分～午後5時15分

場所:市役所1階

ごみ処理施設

上伊那クリーンセンター　☎98-8337

燃やせるごみ受入日:月～金曜日
午前8時30分～午後4時30分
11月の休日受入日:3日(火・祝)、23日(月・祝)

クリーンセンター八乙女　☎79-8773

燃やせないごみ受入日:月～金曜日
午前8時30分～午後3時30分
11月の休日受入日:3日(火・祝)、23日(月・祝)

証明書交付等取扱

市民サービスコーナー(伊那市役所内)

開設日:土曜日、日曜日、祝日
時間:午前8時30分～午後5時

コンビニ交付

時間:午前6時30分～午後11時

取扱証明書:住民票・印鑑登録証明書・戸籍謄抄本・戸籍の附票・所得証明書

11月の 休日緊急当番医・休日当番薬局

※都合により変更になることがありますので、電話でご確認ください。
※市内のみ掲載しています。市外については市公式ホームページをご覧ください。

1日(日)	医	神山内科医院	(内)	☎ 78-5151	西　町
	医	厚生連西箕輪診療所	(内)	☎ 73-3351	西箕輪
	医	片桐医院	(内、心)	☎ 72-4072	日　影
	薬	アイン薬局伊那西町店		☎ 98-8030	西　町
	薬	おおがや薬局		☎ 74-0075	西箕輪
	薬	調剤薬局マツモトキヨシ伊那日影店		☎ 71-5710	日　影
3日(火・祝)	医	田畑内科医院	(内)	☎ 78-6668	中　央
	医	新井耳鼻咽喉科医院	(耳)	☎ 77-0033	上　牧
	薬	アイン伊那中央薬局		☎ 74-7333	中　央
8日(日)	医	仁愛病院	(内、外)	☎ 78-3333	西　町
	医	岩田クリニック	(泌)	☎ 73-1929	荒　井
	医	天竜河畔医院	(整)	☎ 72-2205	御　園
	薬	ひだまり薬局		☎ 98-6902	西　町
	薬	和光堂薬局		☎ 76-3141	上　牧
15日(日)	医	下條医院	(内、小、脳)	☎ 76-5353	手　良
	医	春日医院(高遠)	(内)	☎ 94-2054	高遠町
	医	富士眼科医院	(眼)	☎ 74-7166	狐　島
	薬	アイン薬局荒井橋店		☎ 98-5350	荒　井
	薬	いろは堂薬局		☎ 94-2110	高遠町
	薬	アイン伊那薬局		☎ 77-0085	手　良
22日(日)	医	下島医院	(内)	☎ 72-2204	中　央
	医	重盛医院	(内、小)	☎ 72-2384	荒　井
	薬	赤い屋根のさかい薬局		☎ 74-7265	御　園
	薬	真誠堂薬局		☎ 72-3524	中　央
23日(月・祝)	医	みぶの里クリニック	(内)	☎ 93-3003	美　篶
	医	中村クリニック	(小、外)	☎ 77-0206	狐　島
	薬	アイン薬局伊那東店		☎ 72-5960	狐　島
29日(日)	医	池上医院	(内)	☎ 72-4060	坂　下
	医	北原内科	(内)	☎ 94-2255	高遠町
	薬	遠州屋薬局		☎ 94-2201	高遠町
	薬	ホシ薬局		☎ 72-2365	坂　下

11月 各種相談

相談は無料です。お気軽にどうぞ。

相談内容	いつ	どこ	お問い合わせ先
行政相談	6日(金)午前10時～正午 12日(木)午前9時～11時	高遠町総合支所 市役所303会議室	総務課 庶務係
要予約 税理士会員による税務相談	4日(水)午後1時30分～3時	産業と若者が息づく拠点施設allla	税理士会伊那支部 ☎74-8170
要予約 行政書士による各種相談	11日(水)午後1時～3時	行政書士会 伊那支部	行政書士会伊那支部 ☎73-2208
要予約 公証人による公証相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時	伊那公証役場	伊那公証役場　☎73-8622
消費生活相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時	伊那市消費生活センター	伊那市消費生活センター ☎96-8165
要予約 交通事故巡回相談	26日(木)午後1時～3時	伊那合同庁舎内交通事故相談室	上伊那地域振興局 総務管理課 ☎76-6803
心配ごと相談	火・木・金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後4時	福祉まちづくりセンター	福祉まちづくりセンター 「ふれあい相談センター」☎72-8186 ※予約受付:火・木・金曜日 (祝日を除く)午前9時～午後4時
要予約 司法書士による法律相談	6日(金)、20日(金)、27日(金) 午前9時～正午		
要予約 弁護士による法律相談	13日(金)午後1時～3時		
ひきこもり相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時	福祉まちづくりセンター	福祉相談課 相談支援係 ☎96-8101
人権相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分	長野地方法務局伊那支局	長野地方法務局伊那支局 ☎78-3462
健康相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時	健康推進課 保健係	健康推進課 保健係
健康相談	17日(火)午前9時～11時30分	高遠町保健センター	高遠町総合支所 市民福祉課
	10日(火)、24日(火)午前9時～11時30分	長谷健康増進センター	
要予約 臨床心理士によるこころの相談	日程はお問い合わせください。	伊那市保健センター	健康推進課 保健係
要予約 精神科医による精神保健相談	20日(金)午後2時～4時	伊那保健福祉事務所 健康づくり支援課	伊那保健福祉事務所 健康づくり支援課 ☎76-6837
要予約 くらしと健康の相談会 (弁護士・保健師による相談)	日程はお問い合わせください。		
要予約 女性相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時	伊那市保健センター	子育てサポート課 こども相談係 ☎72-0999

Cultural facility

文化施設だより

11月 2026月号
発行 令和8年11月1日

●生涯学習センターからのお知らせ…P19・P20
●図書館からのお知らせ……P21
●信州高遠美術館からのお知らせ……P22
●高遠町歴史博物館 伊那市民俗資料館からのお知らせ……P23
●創造館だより……P24・25

※それぞれの日程や内容が変更になる場合があります。詳しくは市公式ホームページをご覧いただくか、各施設にお問い合わせください。

歴博秋のイベント

「歴博わくわく教室ー秋ー」今年も開催します。

Event Information

高遠町歴史博物館では、博物館や地域の歴史に親しみを感じてもらえるよう、さまざまなイベントを企画しています。その中でも、親子向けに開催しているのが歴博わくわく教室です。

秋に開催するわくわく教室では、展示資料を見ながら解くクイズや、館内に隠れた忍者を探すゲームなど、博物館全体を使って遊ぶ企画のほか、昔ながらの遊び体験、拓本や発掘など博物館のおしごと体験、木工や水引などのクラフト体験、マジックの体得といった、さまざまな体験を用意しています。

ほかにも、地元小学生によるステージ発表、キッチンカーによるドリンクやスイーツ、パンの販売などお楽しみは盛りだくさん。博物館イベントページ（P23）でも紹介していますので、そちらもご覧ください。

11月21日（土）・22日（日）開催







伊那市立高遠町歴史博物館HP

社会教育委員が行く

美篶防災スポーツフェスタ

令和8年9月6日（日）（美篶小学校グラウンド）

Inspection Report

今年で3回目となる「美篶防災スポーツフェスタ」が開催されました。

当日は、新聞紙スリッパや簡易トイレ・マスク作り、消火器体験、ポンプ車試乗などの多彩な体験コーナーをスタンプラリー形式で回るほか、給水リレーや防災宝探しなどの競技も行われ、会場を盛り上げていました。分館役員やスポーツ相談員、交通安全協会など関係者の尽力による充実した企画と防災グッズの体験が人気を集め、スタッフ以外に200人以上の住民が参加し、会場は大きなにぎわいを見せました。

多くの子どもたちや若い世代も集まり、まさに防災のフェスティバルとして大盛況でした。災害時に役立つ知識を実践的に学べたのはもちろんのこと、多世代にわたる地域交流の場としても大変価値のある時間だと実感しました。地域の絆を深める素晴らしい取り組みとして、今後の継続を願っています。

宮下（みやした） 理人（まさと）



お知らせ

生涯学習センター

第23回 伊那市民芸術文化祭

第23回を迎える伊那市民芸術文化祭を開催します。
芸術文化活動の成果を発表する場として、多くの舞台発表や作品展示が行われます。芸術文化鑑賞の機会として、ぜひ、お越しください。

○舞台発表部門
【日　時】12月5日(土)午前10時～正午頃
　　12月6日(日)午前10時～午後6時頃
【会　場】いなっせ6階「ニシザワいなっせホール」
【内　容】ダンス、楽器演奏、バレエなど

○美術展示部門
【日　時】12月5日(土)午前10時～午後5時
　　12月6日(日)午前10時～午後5時
【会　場】いなっせ2階展示ギャラリー・5階研修室/創作室
【内　容】絵画、生け花、書、手芸、工芸、写真など
【お問い合わせ】NPO法人伊那芸術文化協会　☎78-6106






ちびっこ広場から　11月のお知らせ

会場:生涯学習センター7階ちびっこ広場

【助産師さんの相談日】13日(金)午前10時30分～正午
※予定は、変更または中止になる場合があります。

12月の予約調整会議

【日　時】12月1日(火)
　　受付開始:午後6時30分～ 調整会議:午後7時～
【会　場】研修室501(生涯学習センター5階)
　　※午後7時前には必ずお集まりください。

[ホール・展示ギャラリー]

【予約対象期間】令和9年12月2日(木)～28日(火)

[会議室などそのほかの施設]

【予約対象期間】令和9年2月1日(月)～28日(日)

第20回 INAいなっせJAZZ FESTIVAL

「伊那市でジャズを！」と始まったこの企画も、今年で第20回目を迎えます。みんなでスイング♪ニシザワいなっせホールをグルーヴィーな空気で満たしましょう！

【日　時】11月23日(月・祝)　午後2時～(開場1時30分)
【会　場】いなっせ6階「ニシザワいなっせホール」
【入場料】一般:1,000円　大学生以下:500円　<全席自由>
【お問い合わせ】伊那市生涯学習センター内
　　NPO法人クラシックワールド

<出　演>
♪しろくま楽団
♪Miho☆Mana
♪いなっせJazz Friends
♪伊那中学校吹奏楽部ほか


しろくま楽団

11月の主な催し物

ニシザワいなっせホール(6階)

● 1日(日)　TJAR2026報告会　午後1時～
● 3日(火・祝)　伊那市誕生20周年記念式典　午前9時30分～
● 6日(金)　童謡唱歌教室　午前10時45分～
● 7日(土)　保育士さんいらっしゃい 保育のおしごと就職フェア(南信会場)
　午後1時～
● 8日(日)　なかよしコンサート 午後1時30分～
●12日(木)　伊那地区介護予防自主グループ交流発表会
　午後1時～
●14日(土)　音楽教室カンタービレ演奏会　午後1時～
●17日(火)　まほらいな市民大学　午後1時30分～
●23日(月・祝)　INAいなっせJAZZ　FESTIVAL　午後2時～
●26日(木)　まほらいな市民大学　午後1時30分～

展示ギャラリー(2階)

●12日(木)～17日(火)　上伊那教職員OB・OG美術展
　午前9時～午後5時(12日は正午から、17日は午後2時まで)
●21日(土)・22日(日)　上伊那科学作品展
　午前8時30分～午後4時(22日は午後3時まで)

11月　休館日
4日(水)、11日(水)、18日(水)、25日(水)



お申し込み・お問い合わせ　伊那市生涯学習センター

〒396-0025 伊那市荒井3500-1(いなっせビル内)　☎0265-78-5801／FAX.0265-78-5802
e-mail:sgc@inacity.jp

※会場をご予約される際、日程・会場がご希望どおり確保できない場合があります。恐れ入りますが、あらかじめ予備日をご用意ください。
※主催者の都合により、催事の内容・時間などが変更になる場合もありますのでご了承ください。
開館時間:午前8時30分～午後10時　休館日:毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は木曜日)・年末年始

学生のために
無料で使える自習室
manabina みんなの室



詳細はQRコードから、ご覧ください。
(利用方法や注意事項は、変更になる場合があります)

"学び"と"伊那"をかけて、Manabina(まなびな)と名づけましたこの場を有効活用していただき、いっぱい勉強して将来は未来の伊那のために活躍してください。

学生用自習室
Manabina(まなびな)
住　所:伊那市山寺3174-3
連絡先:090-9131-8811





令和8年度（後期） 芸術文化体験教室 受講生募集！

芸術文化を手軽に体験し、自分にあったものを見つけてみませんか？

●お申し込み先

Eメール：inageibun@gmail.com（教室名 または 申込番号、氏名、住所、電話番号を記載してください。）
着信順で終日受け付けます。
☎（留守電含む）：78-6106（NPO法人伊那芸術文化協会）
受付時間：月～土曜日午前9時30分～午後5時30分（日曜日・祝日休み）

メールでのお申し込みにご協力お願いします。
お申込み先メールアドレス

●申込締切

各教室開講の１週間前まで。（教室によっては開講前日まで受け付けしますのでお問い合わせください。）
定員になり次第締め切ります。/ 開講条件５人以上。/ 伊那市にお住まいでない方も申し込みできます。

●受講場所

伊那市生涯学習センター（いなっせビル）

注１）講師および施設の都合、その他やむを得ない理由により、受講日が変更になる場合があります。
注２）メール・電話でのお申し込み後にキャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。
注３）受講料受領後のキャンセルおよび返金はできません。

主催/伊那市
主管/NPO法人伊那芸術文化協会（伊那市荒井3500-1 いなっせビル5F）

＜受講料親子割引＞
親子（親と小中高生）の場合、子は半額

NPO法人 伊那芸術文化協会

公式HPにて最新情報を更新中！
今後の催しなど、ぜひご確認ください

教室名・講師	内　容	申込番号	対象者 定員（人）	講座回数・日程・曜日	時　間	受講料（円）	教材費 持ち物など
大人のバレエで美しく（後期） バレエスタジオ・アン講師 湯本 真由美（ゆもと まゆみ）	優雅なクラシックバレエの世界。基礎講座なのでどなたでも楽しめます。	L40	一般 20	（計１１回） 12月12日、26日、1月9日、16日、23日、30日、2月6日、13日、27日 3月6日、13日（土曜日）	9:30～ 10:40	8,800	持ち物：タオル、バレエシューズ、水分補給飲料
メディカルヨガ（後期） リラデラ主宰/看護師国家資格 目代 なおこ（もくだい なおこ）	心と体の不調改善を目指すヘルスケアヨガ。心身の状態を知り、セルフケアに役立てましょう。	L41	一般 20	（計８回） 12月11日、25日、1月8日、22日 2月12日、26日、3月12日、26日 （金曜日）	9:30～ 10:40	6,400	持ち物：ヨガマット（又は滑らないシート）、バスタオルかブランケット1枚、タオル、水分補給飲料
リズムで鍛える!! STRONG Nation™（後期） ストロングネーション インストラクター 加藤 さや香（かとう さやか）	音楽に合わせて有酸素運動や格闘技系の動きで、筋力と心肺機能を効率よく鍛えます。	L42	一般 20	（計８回） 12月7日、21日、1月11日、25日 2月8日、22日、3月1日、15日 （月曜日）	19:30～ 20:30	6,400	持ち物：運動しやすい服装、室内運動靴、タオル、水分補給飲料、ヨガマット
こころを整える マインドフルネス瞑想 訪問看護ステーションなゆき公認心理師 森口 裕理（もりぐち ゆり）	今に集中し自分の気持ちや感覚に気づく。毎日の暮らしに生かせる心のトレーニングを始めませんか。	L43	一般 20	（計８回） 12月14日、28日、1月4日、18日 2月1日、15日、3月8日、22日 （月曜日）	19:00～ 20:10	6,400	持ち物：水分補給飲料、お持ちの方はヨガマット 服装：締めつけが少ないゆったりとしたもの
英語を通して 世界を広げよう（後期） 元長野県看護大学教員 井村 俊義（いむら としよし）	さまざまな種類の英文を読みながら、世界を広げていきましょう！ 【金曜日講座】	L44	一般 15	（計８回） 12月11日、25日、1月8日、22日 2月12日、26日、3月12日、26日 （金曜日）	10:00～ 11:10	6,400	教材費：100円 持ち物：筆記用具
英語を通して 世界を広げよう（後期） 元長野県看護大学教員 井村　俊義	さまざまな種類の英文を読みながら、世界を広げていきましょう！ 【土曜日講座】	L45	一般 15	（計８回） 12月12日、26日、1月9日、23日 2月13日、27日、3月13日、27日 （土曜日）	10:00～ 11:10	6,400	教材費：100円 持ち物：筆記用具
タイムカプセル 歌人と楽しむ万葉集（後期） 元長野県立高校教諭 大日方 章（おびなた あきら）	日本最古の歌集。元号の出典としての「万葉集」の歌を鑑賞し味わうとともに、楽しみながら読み進めます。	L46	一般 20	（計８回） 12月12日、19日、1月16日、30日 2月6日、20日、3月6日、20日 （土曜日）	10:00～ 11:30	6,400	教材費：100円 持ち物：筆記用具、万葉集（あれば。全歌収録のもの、出版社不問）
芭蕉「奥の細道」 を読もう 元長野県立高校教諭 大日方　章	江戸時代に作られた「奥の細道」など代表的古典作品を読み、味わいます。	L47	一般 20	（計８回） 12月11日、18日、1月15日、29日 2月5日、19日、3月5日、19日 （金曜日）	10:00～ 11:30	6,400	教材費：100円 持ち物：筆記用具
すぐに使える 実践英会話ワークショップ ブリッジ英会話 Christina Ihara	仕事や日常の様々な場面で使える「伝わる英語力」を実践的に身につけます。	L48	一般 20	（計８回） 12月3日、17日、1月14日、28日 2月18日、25日、3月11日、25日 （木曜日）	19:00～ 20:00	6,400	持ち物：筆記用具
スマホで楽しむ！ コマ撮りアニメ講座 コマ撮りアニメーション作家 手塚 ほたる（てづか ほたる）	身近なものや人形を使ってコマ撮りアニメを撮影し、動かないものが動き出す楽しさを体験！どなたでも参加できます。	L49	一般 20	（計８回） 12月12日、19日、1月16日、30日 2月6日、27日、3月6日、20日 （土曜日）	10:00～ 11:30	6,400	教材費：800円 持ち物：筆記用具、スマートフォン
アップサイクル！ 初めての裂き編み講座 裂き織り・裂き編み作家 上田 真悠子（うえだ まゆこ）	古着や古布を、裂き布にして編んでいく裂き編み。自由に組み合わせておしゃれに楽しみましょう！（※市販の生地も使用します。）	L50	一般 10	（計８回） 12月11日、25日、1月8日、22日 2月12日、26日、3月12日、26日 （金曜日）	10:00～ 12:00	6,400	材料費：4,000円 持ち物：裁ちばさみ、かぎ針8号又は10号、とじ針（貸し出し可能）
はじめての筆文字アート 筆文字彩りアーティスト Kuroe	書道経験・絵心ゼロ・初めて、でも大丈夫です。基礎から学ぶ、ゆるり癒しの筆時間。想い伝える「言ノ葉紡ぎ」をご一緒に。	L51	一般 10	（計８回） 12月19日、26日、1月23日、30日 2月20日、27日、3月6日、13日 （土曜日）	10:00～ 11:30	6,400	教材費：100円 持ち物：ペンてる筆ペン中字、らくがき帳、お持ちの方は色鉛筆・水性カラーペン等
おいしく学ぶ薬膳料理 中医薬膳指導員® 渋谷 美香（しぶや みか）	季節の移ろいや体調に合う、手に入りやすい食材で、薬膳の知識と料理を学んでみましょう。	L52	一般 16	（計８回） 12月12日、26日、1月9日、23日 2月13日、27日、3月13日、27日 （土曜日）	10:00～ 12:00	6,400	材料費：8,000円（8回分）持ち物：エプロン、筆記用具、布巾、持ち帰り用タッパー
楽しもう！紅茶と煎茶 煎茶道方円流 唐澤温園（からさわおんえん） 北原悦園（きたはらえつえん）	煎茶道方円流の手前に触れながら、芸術文化の世界を楽しむ講座です。	L53	一般 12	（計６回） 12月3日、1月7日、21日 2月4日、18日、3月4日 （木曜日）	19:00～ 21:00	4,800	材料費：3,000円 持ち物：なし

お知らせ

図書館

伊那図書館

〒396-0025　伊那市荒井3417-2
TEL.0265-73-2222
FAX.0265-76-7122
開館時間：午前10時～午後7時
休館日：毎週月曜日、毎月最終火曜日

おはなし会・イベント

親子でふれあいリトミック　4日(水) 午前11時～　定員15組　予約優先

おはなしのひろば　赤ちゃん向け(わらべうた)　11日(水)、25日(水)午前11時～
未満児向け(読み聞かせ)　18日(水)午前11時～

おはなしぱれっとのおはなし会　対象：どなたでも
28日(土)午前10時30分

みんなのおはなし会　対象：小学生から大人
29日(日)午後4時～

※演じる方は2日前までに申込みが必要です。

I(アイアップ)・U・Pコンサート　7日(土)午後3時～
銀盤ハーモニカアンサンブルのコンサートです。

おはなしのひろば クリスマススペシャル



12月5日(土)午後1時30分～　定員先着親子20組
サンタさんが遊びに来るよ♪図書館HPよりお申し込みください。
申込期間：3日(火・祝)～22日(日)

絵本作家ワークショップ いりやまさとしさん



12月13日(日)午後1時30分～
「ぴよちゃん」でおなじみのいりやまさとしさんがやってくる！
事前申込み＆抽選となります。図書館HPよりお申し込みください。
申込期間：18日(水)～29日(日)

11月 休館日
2日(月)、9日(月)、16(月)、23日(月・祝)、
24日(火)、30日(月)

高遠町図書館

〒396-0211 伊那市高遠町西高遠810-1
TEL.0265-94-3698　FAX.0265-94-2056
開館時間：午前10時～午後7時
日曜日のみ開館時間：午後5時まで
休館日：毎週月曜日、毎月最終金曜日、祝日

おはなし会・イベント

パパ's絵本プロジェクト伊那「絵本ライヴ」



15日(日)午前10時30分～
伊那市内で活躍中の、お父さん5人からなる
読み聞かせグループ「パパ's絵本プロジェクト伊那」
によるおはなし会です。
先輩パパ達の、歌あり、楽器ありの
読み聞かせをお楽しみください。

こどもひろば



28日(土)午前10時30分～
絵本の読み聞かせと「クリスマスの壁飾り」の
工作をします。
※こどもひろばイベント内で、12月19日(土)の
「こどもひろば～クリススペシャル～」
定員30人の先行受け付けをします。

東京藝術大学連携40年記念特別展
「伊沢修二と高遠」展示中

テーマブック

「長野県150周年」(一般室)　記念の年に知ってみませんか？
わたしの、私たちの長野県。

「秋の紅葉とどんぐり」(こども部屋)　秋の自然を感じる本、たくさんあります。

11月 休館日
2日(月)、3日(火・祝)、9日(月)、16日(月)、
23日(月・祝)、24日(火)、27日(金)、30(月)

公民館図書室

□は休館日です
お問合せ：TEL.0265-73-2222

春近郷ふれあい館図書室

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※改修工事のため、令和9年3月31日(水)まで休館

富県ふるさと館図書室

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

てらとぴあ手良図書室

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21★
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

★おはなし会　午前10時30分～

西春近公民館図書室

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

長谷公民館図書室

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

西箕輪ぬくもり館図書交流スペース

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※平日～土曜日は自動貸出機が使えます
□は職員がいます

美篶きらめき館図書室

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7★
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

★おはなし会　午前10時30分～

今月のおすすめ本



『旅猫リポート』
有川　浩/著　文藝春秋
カギしっぽのナナと心優しい青年サトルの、最後の旅の物語。

お洒落なコンクリートに、木の温もりが融合した住まい
高いデザイン性 オンリーワン RCコンクリートの家
耐震｜耐久｜耐火性

木造住宅＆リフォームも承ります。
見積り無料　お気軽にご相談ください。
西武建工株式会社
建設業/長野県知事許可(特-6)第27046号　宅地建物取引業免許　長野県知事(14)第1464号
〒396-0023 長野県伊那市山寺 254-4
TEL.0265-72-7221　FAX.0265-72-7225

お知らせ

信州高遠美術館

展覧会情報

収蔵作品展－いきものいろいろ－

【会　期】10月31日(土)～11月15日(日)
【会　場】第一展示室
【内　容】これまで多くの作家たちに愛されてきた画題の1つである生き物(動植物)に焦点をあてた展覧会です。池上秀畝の動植物画や木内克のテラコッタ作品など多様な表現の「いきもの」に出会える展覧会です。
【出品作家】池上秀畝、江崎孝坪、北原米麟、木内克、熊谷守一、張替正次、吉田三郎他


木内克「猫」

新収蔵作品展

【会　期】10月31日(土)～12月6日(日)
【会　場】第二展示室
【内　容】近年新たに館の収蔵品となった作品を展示します。
【出品作家】池上秀畝、江崎孝坪、小坂芝田、児玉果亭、中村不折、張替正次、平沢喜之助、山岸主計


小坂芝田「無題(山水図)」

円室ギャラリー展　小雅と竜王−趙暁佳×劉凹二人展

【会　期】11月21日(土)～12月6日(日)
【会　場】第1展示室・市民ギャラリー
【内　容】中国で活動する2人の作家の展覧会です。作家は共に音楽と美術の分野で活動しており、その中で生まれた身近なものをテーマにした油彩画を展示します。

伊那市誕生20周年　未来を織りなす 伊那市小中高生美術作品展

【会　期】12月12日(土)～令和9年1月17日(日)
【会　場】第1展示室・ギャラリー
【内　容】伊那市誕生20周年を記念して、伊那市の輝かしい未来を織りなす機織りびととなる小中高生の作品を展示します。児童生徒が現在の自分を表現した作品の数々をご覧ください。

伊那でつなぐ20年 伊那でつながる未来
20th
伊那市誕生20周年

今月の一押し!



新収蔵作品展から
「あやつり」
制作年:1973年
技法・素材:油彩・画布
平沢 喜之助
(1919-1994)

平沢は、長野県上伊那郡宮田村に生まれ、帝国美術学校(現武蔵野美術大学)に入学し、中退して兵役に従事します。その後再び画道を志しました。

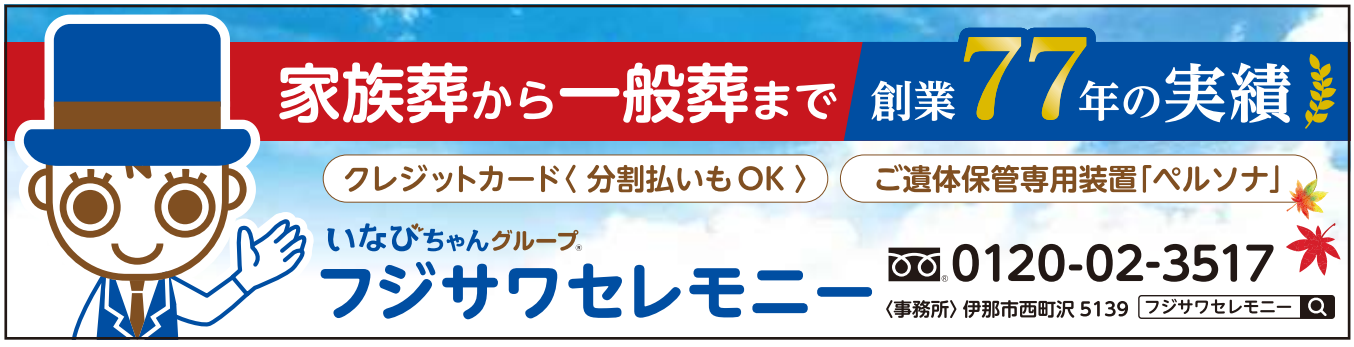
作風は岩のように重厚な質感、独特のフォルムと色調が特徴的です。一見冷たく怖々しく強い印象を受けますが、作品に向き合うと情感のこもった温かみを感じられます。

そして、多くの画題を描いた平沢ですが、とりわけ道化(ピエロ)を多く描いています。本作もその一つで、塗り重ねられた絵具のマチエールや描かれた道化の表情に引き込まれます。道化には、作家自身の人生の喜怒哀楽を投影しているといわれており、かもすると平沢自身を描いた作品なのかもしれません。

11月 休館日
4日(水)、10日(火)、
16日(月)～20日(金)、24日(火)



信州高遠美術館　〒396-0213　伊那市高遠町東高遠400
TEL.0265-94-3666　FAX.0265-94-3936　e-mail: t-bjk@inacity.jp
開館時間　午前9時～午後5時(最終受付は午後4時30分まで)
入 館 料　一般500円(割引料金400円)
※高校生および18歳未満の方、障害者手帳などをお持ちの方とその付き添いの方1人は無料です。



お知らせ

高遠町歴史博物館
伊那市民俗資料館

歴史博物館　民俗資料館

高遠町歴史博物館

〒396-0213 伊那市高遠町東高遠457
TEL.94-4444　FAX.94-4460
e-mail：t-rhk@inacity.jp

歴博わくわく教室 秋

【日　時】11月21日(土)、22日(日)
午前9時～午後2時



【会　場】博物館内、およびその周辺
【参加費】無料
※博物館への入館料も無料となります。クラフト、飲食など有料ブースあり。

①高遠・高遠城を知ろう！
武士探しゲームや射的などの遊びを通して、高遠の歴史に触れる企画です。

②わくわくチャレンジ！（一部体験は日替わりです。）
博物館のおしごと（発掘拓本、高遠石工）、昔遊び（コマ、けん玉など）、マジックから、機織りや高遠焼き絵付けまでさまざまな体験ができる企画です。

③わくわくステージ！
地元小学生によるダンス、高遠小学校による孤軍高遠城の発表のほかに、絵本の読み聞かせや大型水彩作品作りなど、当日参加型の企画もあります。



④飲食・クラフトブース（日替わり、午前10時から）
クレープ、ソーセージ、お好み焼きなどの出店のほか、水引、木工などのワークショップもあります。

⑤その他
陣羽織着用体験や、イーナちゃんのフォトスポットもあります。



※詳細については、博物館ホームページ、もしくはインスタグラムでご確認ください。
博物館Instagram

まちなかミュージアム in 伊那図書館

【会　期】12月4日(金)～12月13日(日)
※詳しくは12月号をご覧ください。

開催中の企画展・特別展

いずれも入館料が必要です。詳しくは9月号をご覧ください。

後期企画展「近世高遠町のくらし」
【会　期】令和9年2月21日(日)まで
○関連企画　ギャラリートーク
【日　時】11月7日(土)、12月12日(土)
いずれも午前10時～11時

秋季特別展「伊澤修二と音楽教育」
【会　期】12月13日(日)まで



過去の様子

第41回 歴博講座　伊那市誌発刊記念

【日　時】12月12日(土)
午後1時30分～3時



※参加者は午前10時からのギャラリートークに無料で参加できます。
【会　場】地域間交流施設(博物館隣)
【講　師】伊藤俊規(としのり)氏（伊那市誌編さん委員会副委員長）
【演　題】平成の大合併
【内　容】伊那市誌政治・行政編の内容から、伊那市の合併の歴史にまつわるお話しです。
【定　員】40人　【参加費】100円
【予　約】11月7日(土)から電話またはメールで受け付けます。

伊那市民俗資料館

〒396-0213 伊那市高遠町東高遠2074
TEL・FAX.94-4044
e-mail：t-msk@inacity.jp

しめ縄教室

【日　時】12月6日(日)　午前9時～正午
【会　場】高遠なつかし館
【参加費】600円(材料費、道具代)※別途入館料が必要です。
【定　員】10人
【予　約】11月13日(金)から電話で受け付けます。

訂　正　10月号で「布草履教室」の開催日時が11月21日、28日と記載がありましたが、11月8日(日)、15日(日)の誤りです。

11月　高遠町歴史博物館　入館料／一 般 400円
休館日　4日(水)、9日(月)、16日(月)、17日(火)
18日(水)、24日(火)、30日(月)

11月　伊那市民俗資料館　入館料／一 般 200円
休館日　毎週火曜日、水曜日、木曜日
※ただし、3日(火・祝)は開館

両館とも高校生以下および18歳未満の方、障害者手帳等をお持ちの方(付添いの方１人を含む)は無料です。団体その他の減免制度についてはお問い合わせください。開館時間：【歴史博物館】午前9時～午後5時、【民俗資料館】午前10時～午後4時　入館受付けは各館とも閉館30分前までです。



2026
11 創造館だより

～縄文から宇宙まで～

monthly report vol.185





●縄文時代にも「楽器」がありました。

縄文時代の遺跡から、土を焼いて作った小さな鈴が出土することがあります。また、そういった土鈴は、時代を下って郷土玩具や縁起物として今も作られています。

縄文の土鈴や、来年の干支、「未（ひつじ）」をかたどった土鈴を作ってみませんか。

出来上がった作品は陶芸窯で焼き上げ、年内（12月中旬以降）にお渡しします。お正月の飾りにもぴったりです。



冬の体験教室
縄文の音を聞こう！
干支（えと）・縄文の土鈴作り
参加者募集！

11/15（日）
午後1時30分～3時30分

対象：小学生～大人
定員20人（先着順）
受付開始は10月26日（月）から
会場：伊那市創造館1階
参加費 500円

お申し込みは右の二次元コードから。 またはお電話で。

HTS あなたの「困った」を解決! ハクトートータルサービスです! 0120-891-085

ごみ回収コンテナ・フレコンバック貸出サービス
容量1㎥あたり16,500円～
フレコン1袋が1㎥です!
サイズは1.5㎥・3㎥・8㎥と大きさが選べます。

ごみ出張引取 空家・遺品整理
※ごみの引き取り量や内容によって、処理金額は異なります。

解体・足場工事 アスベスト除去

清掃・設備管理・警備・害虫駆除

令和8年度上伊那教育会所蔵品展

11月7日（土）～11月25日（水）　午前10時～午後5時
創造館1階特別展示室　※火曜休館・入場無料

上伊那の自然（4）
～「野生」と人と・Ⅱ～


ホンドタヌキ


ヤマガラ

かつて「野生」は、人にとってどのような存在だったのでしょうか。
これから先、「野生」と人は、どのような関係をつくっていけばよいのでしょうか。
今、考えてみませんか。


伊那谷にも、ツルがいた!?
タンチョウ


ウグイス


ニホンリス


宮田小学校所蔵
ライチョウの剥製を特別展示!
ライチョウ


ホンドキツネ


ホンドテン


ニホンイノシシ


オシドリ

（公社）上伊那教育会郷土研究部自然研究委員会　協力：伊那市創造館



伊那市創造館マスコットキャラクター

伊那市創造館　INA-CITY SOUZOU-KAN

〒396-0025　伊那市荒井 3520番地
TEL:0265-72-6220　　Fax:0265-74-6829
Mail:szk@inacity.jp

※ お車でお越しの方は、「いなっせ駐車場」をご利用の上、駐車券を創造館1階事務室までお持ちください。

11月 休館日
3日（火・祝）、10日（火）
17日（火）、24日（火）

開館時間
午前10時～午後8時（月水木金・学習室）
午前10時～午後5時（土日・学習室）
午前10時～午後5時（展示室）
※展示室の最終入場は午後4時45分です。

伊那谷発信地域ポータルサイト
伊那谷ねっと
伊那市・箕輪町・南箕輪村の役立つ情報を集めた便利なサイトです。
ict 伊那ケーブルテレビジョン株式会社

ニュース
行政情報
休日当番医
ごみカレンダー
イベントカレンダー
おくやみ
ライブカメラ
天気
いなテレ動画

スマートフォンはこちらから
https://ina-dani.net/

公民館報 いな

KOUMINKANPOU INA

第578号 | [発行]令和8年11月1日 2026年 11月

発行／伊那市公民館運営協議会　編集／公民館報いな編集委員会

[問い合わせ先] 〒396-0015 伊那市中央5052番地
TEL 0265-78-3447　FAX 0265-78-5866

伊那市公民館のホームページはこちらから▶

伊那市公式ホームページ http://www.inacity.jp/　E-mail kmk@inacity.jp



今月のPhoto　富県公民館

のどか学校・よろず講座　8月28日（金）

「光のインテリア」とも呼ばれるサンキャッチャーづくりを行いました。一つ一つ吟味した飾りやビーズを繋ぎ合わせていきます。窓辺に置かれた力作が、きらめく光を届けます。

特集　スポーツを楽しみ健康づくり　P27･28･29

いっぷく

公民館講座「女性教室」の社会見学は、目的地の選定が楽しみですが、悩みの種でもあります。回数を重ね案内できる場所がだんだん限られてきたからです。

この秋は初めて上田方面まで足を伸ばし塩田平に行くことにしました。

信州の鎌倉と呼ばれるこの地には、国宝「安楽寺三重塔」や重要文化財「前山寺三重塔」など、いくつもの歴史的遺産が集中しているのが一番のポイントです。清少納言の枕草子に、「湯は七久里の湯、有馬の湯…」と記された県内最古の温泉にある北向観音に参拝するのもお勧めです。

2020年にレイラインが結ぶ「太陽と大地の聖地」として日本遺産に認定され、ローカル鉄道の別所線が一帯を走っています。また、年間降水量が極端に少ない塩田平には数多くの「ため池」が点在しています。これらの大切に守られている景観を、車窓から眺められるのも魅力です。

いろいろな見所があり焦点がぼやけてしまいそうです。思いがけず6月の下見の際には、安楽寺の山林で初めてサンコウチョウの鳴き声を耳にできました。当日も何か一つ山間のこの地で、自分なりの発見や新たな出会いを求めたいです。参加者の皆さんがまた訪れてみたいと思っていただけたら嬉しいです。

美篶公民館　宮下徳雄

特集

スポーツを楽しみ健康づくり

歩く、体を動かす、競うなど、気軽に楽しめるスポーツは健康づくりにつながります。
今回の特集は、各地区で活躍されている人や講座、イベントを通して、その魅力を紹介します。



楽しい卓球クラブ

伊那公民館

楽しい卓球クラブは、第一、第三金曜日の午後に伊那公民館の講堂で活動しています。

令和7年度に公民館講座「楽しいたっきゅうくらぶ」として始まり、講座修了後に希望者によって結成されて活動を続けている新しいクラブです。

クラブには初心者も経験者もいますが、点数を競い合い技術を習得する競技性の高い卓球ではなく、みんなで楽しく交流することを目的に活動しています。クラブ内で定期的に行う試合のためにトロフィーを作ったり、クラブ内の全員が交流できるように周り順を決めて練習をしたり、楽しく活動するための工夫をしています。

気軽に卓球を楽しみながら体を動かしたい方は、まずは見学、体験に参加してみませんか。



老若男女問わず卓球で楽しく交流しています

笑顔弾ける トリムバレーボール大会

富県公民館

富県公民館では、毎年1月に「トリムバレーボール大会」を開催しています。昨年度は第35回を迎え、今年度も1月に開催予定です。

4人一組のチームで行う本大会には、昨年度10チームが参加し、初級と中級に分かれて白熱した試合が展開されました。

当日は会場が歓声に包まれ、チームの絆が深まる1日となりました。初級は和やかな笑顔と真摯（しんし）にボールを追うひたむきな姿が見られました。一方の中級は迫力満点で、洗練されたレシーブからトス、アタックへと展開される、本格的でハイレベルなラリーが続きました。

参加者からは「楽しくボールを追いかけました」「来年は優勝したい」などの声が寄せられました。

これからもスポーツを通じて、地域の健康づくりと温かい交流の場を大切にしてまいります。



得点をかけて白熱するコート内の攻防

地域のスポーツをもっと身近に

美篶公民館

美篶の地域スポーツを支える、スポーツ推進委員の伊藤佳臣（いとうよしおみ）さん。活動15年目を迎え、現在は伊那市スポーツ推進委員の副委員長として地域のスポーツ活動を幅広く支えています。

美篶公民館の「ふれあいスポーツ教室」では年間10回、屋外ではノルディックウォーキング、屋内ではボッチャ、モルック等のニュースポーツを取り入れ、子どもから高齢者まで、それぞれの体力に合わせて無理なく楽しく体を動かせる場をつくっていただいています。

この教室で親しまれているボッチャは、美篶おいで塾の「ニュースポーツ大会」や、上大島分館（かみおおしま）活動の「組対抗交流会」、美篶青少年育成会の「地区球技大会」にも広がっています。

伊藤さん自身もチームの一員としてボッチャに取り組み、昨年の「パラウェーブNAGANOカップ」では県大会ベスト16入りもあり、この教室ではボッチャに親しまれています。



伊藤さんからボッチャを教わる子ども達

手良地区モルック大会

手良公民館

「モルック」とは、棒（モルック）をプレイヤーが順番に投げ、ピン（スキットル）を倒して点数を獲得し、先に50点に到達したチームが勝利する、フィンランド発祥の競技です。近年のモルックの人気の高まりに注目し、昨年度から手良地区にモルックを普及させたいという館長企画のもと「手良地区モルック大会」が始まりました。

今年6月には第2回大会を開催しました。手良地区はもとより地区外の人も含めて、59名もの参加がありました。未経験の方も多かったですが、いざ試合を始めてみると「ルールが分かりやすい」「奥が深い」と面白さに気づき、一投ごとに「ナイスロー！」とチームで声を掛け合ったり、ハイタッチをしたりと熱中している様子が見られました。

性別・年齢・地域に関係なく、様々な交流の場となってくれるこの大会を、これからも続けていきたいと思います。



スキットルを目がけ、思いきりモルックを投げます

東春近ナイターソフトボール

東春近公民館

昭和53年の「やまびこ国体」でソフトボール競技が伊那市で行われたことをきっかけに「東春近ナイターソフトボール」が誕生し、今年で創設48年を迎えます。

現在は、5月から11月にかけ、男性が参加する壮年ソフトボールの4チームがリーグ戦を、女子ソフトボールの2チームが練習や試合を行っています。勝敗を競うだけでなく、住民同士が親睦を深め、交流する温かな場となっています。

最盛期には、各地区から多くのチームの参加がありましたが、現在は少子高齢化によりチームを組むことが難しくなってきています。

この温かな交流の輪を次の世代へつないでいくため「新しくチームを組みたい」「今あるチームに参加してみたい」という方は、ぜひ東春近公民館へご相談ください。



ナイター照明の下、熱戦を繰り広げています

西箕輪高原マラソン大会

西箕輪公民館

「西箕輪高原マラソン大会」は、毎年4月29日（昭和の日）に開催しています。今年も地区内外から99名のランナーが参加し、西箕輪の景色を楽しみながら、高原を駆け抜けました。

コースは3㎞、4・5㎞の2つです。子どもから大人まで誰でも参加できる大会です。ゴール前での白熱した競り合いや、親子でそろってゴールするほほえましい姿、地域の皆さんからの温かい声援など、どれもが印象的な姿でした。

大会を支えているのは、ランナーだけではありません。コース上の安全を確保するため、分館役員をはじめ、地域の安協役員など、多くの皆さんにご協力いただいています。今後もより一層多くの方に参加していただける大会を目指していきます。



春のさわやかな風を受けながら駆け抜けました

色々なスポーツを体験！ バラエティースポーツ教室

西春近公民館

西春近公民館では、毎月1回、金曜日に伊那市総合型地域スポーツクラブから講師をお迎えし「バラエティースポーツ教室」を開催しています。

本講座は、ヨガや筋トレなどのマット運動をはじめ、昔懐かしいディスコダンス、キックボクシングエクササイズ、ノルディックウォーキングといった全身運動など、毎月様々なジャンルのスポーツを気軽に体験することができます。

体力づくりだけでなく、参加者同士で声を掛け合ったり、休憩時間に談笑したりする中で自然と親睦も深まっています。

参加者からは「初めて体験するスポーツだったので、新鮮でいい刺激になった」「普段話す機会のない人と交流することができ、とても楽しかった」などの感想が寄せられました。

楽しく体を動かしてリフレッシュしたい人は、ぜひ西春近公民館までご連絡ください。



健康リンパ体操で心も体もリフレッシュ

健康第一 交流スポーツ大会 桜カップ ソフトバレーボール大会

高遠町公民館

高遠町公民館では、地域の皆さんの体力向上と健康増進を願い、スポーツの交流大会を開催しています。今回はその中から「桜カップソフトバレーボール大会」を紹介します。

この大会は、冬季の運動不足解消のため、屋内でもできるスポーツを楽しみたいという思いから始まりました。10月から3月にかけ、毎月第一土曜日の夜、リーグ戦方式で開催しています。仕事を終えた後や学校が終わった後に、中学生から成人まで、一つのボールを追いかける姿は見ていてとてもすがすがしく感じます。高遠町はバレーボールがとても盛んで、試合もレベルが高いです。ジャンプサーブにアタックと、冬でも体育館は熱気にあふれています。

大会の大きな特徴は、運営を自分たちで行うことです。試合前のコート作りはもちろん、審判・得点集計等、まさに生涯スポーツの見本のような大会です。これからも地域の方々の健康づくりに、皆さんと一緒になって取り組んでいきたいと思っています。



令和7年度は13チームが参加し、交流を深めました

元気ハツラツ 健康づくり教室

長谷公民館

長谷公民館では、身体を動かす機会が少なくなりがちな冬の時期にあわせて、11月から2月に「健康づくり教室」の講座を行っています。

本講座は、長谷地区のスポーツ推進委員でもあり、理学療法士の資格を持つ小松（こまつ）一輝（かずき）さんを講師に迎え、簡単にできるストレッチや運動、正しい歩き方などを学んでいます。皆で集まり交流しながら、無理なく、楽しく、冬を元気に乗り切る身体づくりを目指しています。

参加者からは「交流しながら、身体も動かすことができて楽しい」「実際に外を歩く機会もあり、気持ちよかった」などの声が聞かれました。

また今年度も開催を予定しており、楽しみな講座の一つです。



実際に外に出て、みんなで歩き方を学びました

10月より伊那公民館主事が代わりました

退任　下島（しもじま）主事

就任　大久保（おおくぼ）主事

Vol. 167

議会だより

伊那市議会事務局
TEL 0265-96-8149
FAX 0265-76-9117
E-mail gkj@inacity.jp

HP　Instagram　Facebook



伊那市議会9月定例会では24議案と請願・陳情4件、議員提出議案2件、委員会提出議案1件が提案され審議を行いました。今定例会に上程された議案と請願・陳情を紹介します。

全会一致で可決した議案など

（人事案件）

◆**農業委員会委員の任命について**（農業委員会委員1名の任命）

（条例案件）

◆**伊那市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例**（行政手続のオンライン化を促進するための改定等）

◆**伊那市福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例**（情報連携システムによる医療費助成を実施すること等に伴う改正）

◆**伊那市体育施設条例の一部を改正する条例**（新規体育施設（美原スポーツセンター）の設置に伴う改正）

（一般案件）

◆**公の施設の指定管理者の指定について**（美原スポーツセンターの指定管理者の指定）

（その他案件）

◆**人権擁護委員候補者の推薦について**（人権擁護委員候補者2名の推薦）

（令和7年度決算認定案件）

◆**一般会計、特別会計9会計、企業会計3会計**（令和7年度の各会計決算について、決算特別委員会にて審査を行い、認定・可決）

（令和8年度補正予算案件）

◆**一般会計、特別会計3会計**（物価高騰対策・生活および事業者への支援、公共施設・インフラの安全対策と維持改修、災害の復旧・未然防止等、実績や見直しなどに伴う補正予算計4件）

（議員提出議案）

◆**世界の恒久平和と核兵器廃絶を求める意見書の提出**

◆**地方財政の充実・強化を求める意見書の提出**

（委員会提出議案）

◆**米の需給及び価格の安定と稲作農家の経営安定を求める意見書の提出**

（請願・陳情）

◆**地方財政の充実・強化を求める国あて意見書の提出を求める請願**（請願者：伊那市職員労働組合 執行委員長 村田 由紀子 氏、紹介議員：小池 隆 議員）

賛否の分かれた審議結果など

【議案】賛成○、反対×（原則として議長は採決に加わりません。）
【請願・陳情】　陳情に賛成○、反対×、趣旨採択☆、一部採択□

区分	件名	委員会結果	網野俊輔	有賀賢治	北原涼平	河野直樹	小牧学	酒井千香	城村義人	中山勝司	伊藤のり子	小池隆	篠塚みどり	髙橋姿	髙橋明星	三石佳代	湯澤武	田畑正敏	原一馬	宮原英幸	飯島光豊	柳川広美	三澤俊明（議長）	本会議結果
陳情	国会に「非核三原則の堅持を求める意見書」の提出を求める陳情（陳情者：原水爆禁止上伊那地区協議会　会長　野口俊邦 氏 ほか1団体）	採択	趣旨採択を求める意見が出たため「趣旨採択」を採決																				議長	採択
			☆	☆	☆	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			「趣旨採択」が否決されたため改めて採決																				議長	
			○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	国が主食の価格と需要に責任をもち、国民への安定供給を支えるに十分な備蓄水準への早期回復と米価下落防止を求める意見書（陳情者：上伊那農民組合 代表 竹上 一彦）	趣旨採択	☆	☆	☆	○	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	○	○	議長	趣旨採択
	藤沢川取水口（的場ダム）下流域に係る要望について陳情（陳情者：的場総代 池上 秀夫 氏）	趣旨採択	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	□	□	議長	趣旨採択



一般質問

9月伊那市議会定例会

令和8年9月伊那市議会定例会の一般質問は、9月8日、9日、10日の3日間にわたって行われ、20人の議員が質問に立ちました。質問と答弁の主な内容をお知らせします。

柳川 広美（やながわ ひろみ）



避難所の暑さ対策

問 伊那市の避難所となっている体育館などの暑さ対策は。冷房設備の設置率は。

答 **市長** スポットクーラーを指定避難所になっている学校体育館に今年度中に各2台配備予定で設置率は100%。エアコン設置には多額の費用になるので教育委員会と共に研究し、議論していきたい。エアコンのある特別教室の活用も一つの方法。室内テントの中を冷やすというクーリングシェルもある。

学校の火災対応

問 市内の学校・保育園について、建物に階段が1カ所しかなく、ベランダや外階段や外スロープが無いなど、火災の時に避難器具を設置している教室や保育室は。避難訓練は実施しているか。

答 **こども部長** 竜東保育園には3カ所の階段の他に避難用滑り台があり、年2回訓練している。

教育次長 避難器具を設置している学校は西箕輪小と東部中。

教育長 避難器具を使用しての訓練は西箕輪小で実施。東部中では実施していない。消防署の助言を頂きながらどのような訓練が有効か検討する。

問 避難器具を使わない避難方法を検討するべきでは。

答 **市長** 階段が使えないこともあり得るため、有事の際、落ち着いて対応できるよう訓練していく。

教育長 避難器具を使用するのは最終手段。状況に応じた避難方法を整理していくことが重要。

城村 義人（しろむら よしと）



家庭養育を支えるレスパイト支援と地域の支援人材の活用について

問 旧レスパイト事業の成果評価とショートステイ事業への引き継ぎはどうか。

答 **市長** 保護者の負担軽減や虐待予防、地域人材拡大に成果があった。現行のショートステイ事業で同様の支援を引き継ぎ、対象範囲を広げた。

問 預かり手となる「すくすくパートナー」の増員や育成・調整体制の整備はどうか。全てを行政で担うのではなく、地域人材や組織がより参画できる環境を目指すべきではないか。

答 **市長** 保育士等の有資格者やファミサポ会員へ個別参加を働きかける。事業者と連携し支援者のコーディネート機能構築を検討する。

ファミリーサポートの助成金拡充について

問 ファミサポ利用料について、近隣市町村並みに利用者負担を軽減する助成拡充を行う考えはないか。

答 **市長** 市の補助額は近隣と比べ遜色ない認識だが、対象年齢や時期など子育て世帯に寄り添った制度となるよう見直しを検討する。

小中学校におけるラーケーションの導入について

問 平日に保護者と体験学習を行う「ラーケーション」を試行導入する考えはないか。

答 **教育長** 学習保障等の課題整理が必要で直ちには難しいが、他市町村の成果や学校現場の意見を見極め、試行を含めて研究検討を進める。

有賀 賢治（あるが けんじ）



農業の担い手不足対策と、将来にわたり農地を守り活かす施策について

問 農業経営の安定や新規就農への支援、所得向上や経営確立、高付加価値化に向けた具体的な取り組みについて。

答 **市長** 独自のブランド化を進め、技術・経営面をきめ細かく支援する。新規就農に対しては相談から住まいまで伴走支援し定着を促す。

問 地域計画の見直しによる農地集積、園芸作物の維持、畜産連携、畑かん活用、獣害対策について、今後の推進策や具体的な取り組みは。

答 **市長** 各地区農業振興センターでの農地集積の推進に向けた議論、また、畑かんや鳥獣防護柵整備等を支援。西箕輪で協議が進んでいる園芸作物の団地化を市内に横展開することや、畜産農家との連携を視野に検討し、若手農家の支援等を実施していきたい。

問 伊那市農業の将来像や重点施策について、今後の目指すべき姿は。

答 **市長** 農業者・担い手を確保し、効率化とブランド化を両輪に「稼げる農業」を次世代へ繋ぐ。

小中学校体育館へのエアコン設置について

問 設置の必要性と課題、避難所としての環境整備の認識と対応は。

答 **教育長** 国からの整備方針もあり有効性は認識しているが、財政面で非常に大きな課題がある。

市長 伊那市内の全小中学校への即時対応は困難であるため、当面は空調設備が設置済みの普通教室や特別教室等を避難所として活用することも考えており、引き続き教育委員会と検討を進める。

髙橋 明星（たかはし めいせい）



学校作業療法を活用した『学校での生きづらさ』への早期支援について

問 友人関係や学習環境だけでなく、姿勢保持の困難さ、感覚過敏など身体感覚の困り感から「学校での生きづらさ」を抱え、不登校につながるケースもあると考える。保護者からは「福祉手続きに数ヶ月要し緊急対応ができない」との声もあり、受給者証を持たないグレーゾーンの児童生徒を含めた早期支援が急務だ。受給者証の有無を問わず作業療法士（OT）が学校に入り、学級全体の環境調整や教員へ助言を行う「学校作業療法」のモデル導入と、既存の人材を活かして教育と福祉が早期に連携する仕組みづくりを提案するが、市と教育委員会の見解は。

答 **教育長** 児童発達支援センター「小鳩園」の作業療法士等による訪問支援体制は整っており、低学年の身体感覚支援を行う加配職員との連携も考えられる。学校現場における作業療法士の具体的役割や活用法の周知・理解促進を図りつつ、多様な困り事への更なる支援方法を研究したい。

市長 保護者への相談窓口の周知を図るとともに、学校からの相談を待つだけでなく専門職の側から学校現場に出向いて分かりやすく伝えるなど、気軽に相談できる関係づくりを進める。定期的な巡回相談等にもしっかり取り組み、こどもたちが過ごしやすい環境整備を図りたい。



髙橋 姿（たかはし すがた）



伊那市版人材戦略

問 採用、育成、配置、定着、専門職や地域おこし協力隊、大学・民間との連携を一体化した伊那市版人材戦略を策定してはどうか。

答 **市長** 十分な議論を行い、先進自治体も参考に、形骸化しない実効性ある人材戦略の仕組みを検討する。

問 弁護士、林業、DX等の専門人材を上伊那の市町村が共同で雇用・配置する仕組みを研究してはどうか。

答 **市長** 技術職員不足は深刻。広域連合等で一括採用し、必要な自治体へ派遣・配置する方法も考えられる。市町村の実情を聞き検討する。

行方不明者の捜索

問 市の要請で捜索する自主防災組織等の保障と、捜索や大規模災害に限り活動する機能別消防団員制度を検討してはどうか。

答 **市長** 公務災害に準じる独自制度は難しいが、ボランティア保険への一部補助は考えられる。機能別消防団員も地域ニーズ等を見ながら視野に入れる。

問 林道入り口に通信機能付きカメラを設置する地区等への補助制度を検討してはどうか。

答 **市長** 市が全域に設置・管理するのは難しいが、地区から設置希望があれば補助制度の検討もやぶさかでない。



酒井 千香



不登校支援の現状と切れ目ない居場所づくり

問 不登校児童生徒への居場所提供の現状と整備計画は。

答 **市長** 本年度7月末、小学生86人、中学生123人が不登校。中間教室利用は小学生14人、中学生23人、フリースクールは計49人。関係機関と連携し多様な居場所の充実、確保に努めていく。

問 相談窓口の周知やコーディネーター配置、家庭支援強化の考えは。

答 **市長・教育長** 協議会を立ち上げ情報共有を強化している。コーディネーターの新設はないが窓口周知に努めていく。「学校生活に対してやる気が出ない」が最多の原因であり、休み始めの早期対応と家庭での関わり方の相談支援を充実する。

通学路インフラ整備における市の主体的関与

問 国道153号犬田切橋の歩道設置に向け県を主導していく考えは。

答 **市長** 唐木地区の通学路は特に危険な箇所と認識しており、県による用地取得にも協力するなど取り組んでいる。相続関係が複雑な土地もあったが一定の目処が立った。引き続き推進会議等で県、市、地元が連携できるよう調整を図っていく。

自治会負担軽減に向けた即時実践

問 負担軽減策の状況や様式統一、集落支援員の考えは。

答 **市長** 自治会加入率は69・55％で低下。対策チームで集金方法や役・会議削減、様式見直し等を検討し10月末を目途に取りまとめ、整ったものから順次取り組む。9地域の集落支援員は来年度を目指し他地域へ展開する方針。

湯澤 武



Uターン人口増加への取組を

問 10年間で約800人減少した20代前半の若者がUターンしやすい環境づくりの施策は。

答 **市長** ①伊那市・上伊那の魅力ある企業の情報発信を継続②高校生キャリア教育を広域で検討③住宅・奨学金返還支援等の継続④Uターン支援へ、休日・夜間のオンライン相談を充実⑤本人と共に保護者・家族への情報提供の推進

「協働のまちづくり交付金制度」の見直しを

問 10年となる制度をより良いまちづくりへ、若者・子育て世代・移住者なども使いやすい制度にするには。

答 **市長** 9つの地域協議会が、住民と自主的に地域の課題へ挑戦できるよう、より効果的な使いやすい制度になるよう各地域で検討し活用してほしい。

学校給食を利用できない児童生徒への支援を

問 来年度の小中学校給食費支援と食物アレルギー・疾病・不登校など、喫食出来ない児童・生徒への支援をどう考えるか。

答 **市長** 来年度も今年同等の給食支援を前向きに検討したい。給食を食べられないことは課題と認識している。国の責任で制度化すべきであると要望し、支援については慎重に検討していく。

非核平和都市宣言の理念を教育に

問 非核平和の理念を伊那市の教育にどう活かすのか。

答 **市長** 市民や平和団体と連携し、平和教育を推進する。

小牧 学



伊那市の防災・減災対策について

問 令和8年熊本地震への支援内容は。

答 **市長** チームながの一員とし職員2名を6日間熊本県宇城市に派遣。罹災証明受付業務や避難所運営支援を実施。

問 避難所の景色を変えるため、避難所での避難生活の質の改善は。

答 **市長** 炊き出し機器、簡易ベッドや仕切り等の導入を進め、避難者のストレス軽減を図る。

問 警戒している道路冠水注意箇所は。

答 **市長** アンダーパスに類似している2箇所は、集中豪雨時等に警戒巡視箇所としたい。

問 地下横断歩道の把握と冠水対策は。

答 **市長** 当該箇所は10箇所あり、冠水確認時は速やかに通行禁止の対応を講じる。

問 公助として改善、強化していく点は。

答 **市長** 情報発信体制の強化。スフィア基準を意識し避難所環境の向上。逃げ遅れゼロを実現するため要配慮者支援の3点を推進する。

問 自助・共助の観点での市の考え方は。

答 **市長** 自助は備蓄の徹底と早期避難の判断、共助は個別避難計画等の作成や見直しを促す。

伊那市の行政運営におけるAIの活用について

問 永年保存文書のデジタル化の進捗は。

答 **市長** 予定はないが、費用対効果等を考慮し判断する。

問 行政運営におけるAI活用は。

答 **市長** AIの活用は非常に有効。リスクに配慮し業務効率化と市民サービスを向上させる。

原 一馬（はら かずま）



新産業技術の推進ビジョン、企業誘致の見直し、人事による政策方針について

問 新産業技術を活用して市民生活を良くしようとする伊那市のチャレンジは、市民に期待感や高揚感を生み出している。フィールドでの実証実験はまさに現場主義であり、地域に合った課題解決が出来る。やめていく弊害はないか。

答 **市長** 実証実験を行わなければ地域課題が解決出来ないわけでは無い。行わなくても、市民の課題解決に向けた対策は十分対応していける。

問 これまでの企業誘致による税収や雇用の具体的な成果は。

答 **市長** 22年間で累計約66億円の税収効果、1966人の雇用創出・維持と、年間約73億円の給与所得による経済効果をもたらしている。

問 企業誘致による税収・地域の経済循環がある。上伊那郡外からの企業誘致は全体の四分の一。企業誘致を見直す市長の方針により、その税収減など、将来への影響をどう見込むか。

答 **市長** 企業誘致を全く否定しているわけではない。地元企業の経営者は「人手不足」の点で不安になっている。

問 企業誘致やまちづくりの担当者が減員となった。人事によって市がこれまで積み上げてきた政策を遂行していく能力が損なわれていないか。

答 **市長** しっかり対応できる職員が配置されている。全市的に見ると、人員を必要とする部署が多くある。市民生活に直結する部署にできるだけ人員配置を厚くしていきたい。また、市長交代後の人事は、異動を極めて小さくするよう努めている。

飯島 光豊（いいじま みつとよ）



下水道使用料等の値上げの延期について

問 6月議会で市長に求めていた、下水道使用料値上げの1年延期が実現した。答申の附帯意見に「物価等の動向、市民生活の実態等、今後の社会経済情勢を注視した適切な下水道使用料等の改定に関する継続的な検討」とあるが、今後の物価動向によっては再検討をすることもあるのか。

答 **市長** 社会情勢を注視しながら判断し、適切な時期に適切な使用料の改定を行うために継続的な検討をすべきととらえている。

市道へのハンプやシケインの設置について

問 市道にハンプやシケイン等を導入することの有効性、設置の条件、財源は。

答 **市長** 市道へのハンプ等は車の速度抑制に非常に有効性が高いと考えている。住民等の合意ができた場合に設置に向けて検討していきたい。

建設部長 財源は交通安全対策補助等有利な財源を考えている。

米価下落対策について

問 備蓄米を国産米で買い入れることはもとより、生産者に個別所得補償と消費者に価格保証の政策をとるよう国に要請してほしい。また有機米給食は米価下落対策でもあり、国の補助金がなくなっても有機米の買い入れ予算等は市の単独事業でもおこなうか。

答 **市長** しっかりと国の動向を注視して関係機関と連携を取り、多くの機会をもって国の方へ要望を伝えるような取り組みをしていく。有機米給食は令和9年度以降、市の単独財源の活用も含め、他の交付金等の財源を研究していく。

河野 直樹（こうの なおき）



春日公園周辺におけるサギ類の繁殖被害と生活環境対策について

問 春日公園周辺におけるサギ類の繁殖被害について、少なくとも二十八年以上前から続く地域の生活被害であり、市としても解決に向けて取り組むべき課題であると認識しているか。

答 **市長** 三十年近く前からサギのコロニーがあり、ふんの落下や臭気などで通学や地域の生活に支障が生じている状況は承知しており、改善していかなければならない地域課題と認識している。

問 専門家の調査や助言も踏まえながら、繁殖期以外における巣の撤去や枝払い、再び集まりにくくする対策を含め、今後どのように取り組むか。

答 **市長** 巣の撤去や営巣前の追い払いは有効な方法の一つと考える。対策には土地所有者の協力も必要である。追い払った場合の影響や法令上の制約もあり、専門家にサギ類の生態や有効な対策方法を相談し、適切な対策を検討したい。

市内スポーツ施設における熱中症予防と利用基準の明確化について

問 市内スポーツ施設における熱中症予防について、WBGTなどの客観的基準に基づく利用判断や、体調不良者の待機場所の環境改善に今後どのように取り組むか。

答 **市長** 各施設にはWBGTの計測器を設置しており、判断基準表や熱中症対策マニュアルを整えていく。待機場所への冷房設備の設置や、緊急時に冷房設備のある近隣施設を利用することについても取り組んでいきたい。

中山 勝司（なかやま かつし）



移動販売事業補助金交付制度終了について

問 移動販売事業補助金交付制度は買物難民施策として重要と考えるが、令和十年度で終了し影響が大きい。終了経緯・理由と、今後の買い物難民対策はどうか。

答 **市長** 初期費用軽減の目的達成やさまざまな民間宅配等の普及、補助金活用の減少から制度を終了することとした。利用者の困りごとの声を丁寧に把握し支援策を検討する。

三峰川・黒川合流点付近の水防について

問 長谷仙流荘前の黒川渓流保全工事の進捗・完成時期・負担金及び中尾橋付近の砂礫堆積対策はどうか。

答 **建設部長** 工事は今年度末で全体の約4割が完了の見込み。国直轄事業で地元や市の負担金はない。

市長 工事の完了時期は未定だが早期完成を要望する。中尾橋付近砂礫堆積は県管轄で、現在浚渫の計画はないが注視して県へ要望していく。

有害鳥獣・サル対策について

問 家庭菜園など身近でサル被害が深刻。サル捕獲檻の追加設置計画、GPS活用の検討及び狩猟免許取得補助のPR周知はどうか。

答 **農林部長** 今年度中に、捕獲檻、大型檻の追加設置を予定している。

市長 GPS導入は、課題もあり、現時点で活用は考えていない。免許取得補助は市HPへ即座に掲載した。広域で担い手確保にも取り組む。

田畑 正敏（たばた まさとし）



伊駒アルプスロードへの道の駅について

問 道の駅構想の現在の進捗状況は。

答 **市長** 庁内でプロジェクトチームを立ち上げ、先進地視察を行い、整備手法や施設機能などの検討を進めている。

問 防災拠点を備えた道の駅の具体的な考えは。

答 **市長** 有事の際には地域住民の指定緊急避難場所としてのスペース確保や、非常電源、防災コンテナ型トイレの設置など、防災拠点としての機能を持つ道の駅の検討を進めていく。

問 地域振興の拠点としての考えは。

答 **市長** 地域振興のための大事な施設と位置付けている。地域の魅力を高め、特に食の魅力あるものをそろえ、伊那市の農畜産物等を生かせる場所を提供することが大切。市民に夢のある施設を検討していきたい。

有害鳥獣対策の持続可能な体制づくりについて

問 将来の捕獲の担い手不足への対応は。

答 **市長** 十年後には担い手の7割が60歳以上となる見込みであり、若手を中心とした新たな人材確保が必要である。地域の担い手の定着に向け、地元猟友会への補助や支援を継続的に図っていく。

問 担い手育成から捕獲、ジビエ活用までを一体的に進める「持続可能な鳥獣対策」を市の政策とする考えはあるか。

答 **市長** 既存の協議会を中心に関係団体や地域の声を聞き、社会情勢や自然環境の変化に配慮しながら、持続可能な鳥獣対策に引き続き取り組んでいく。

篠塚 みどり（しのづか）



小中学校の補助教材無償について

問 文部科学省からの通知を受けて、小中学校補助教材費無償へ、学校の備品としての整備は。

答 **教育長** 各学校の補助教材購入先は異なる。事例を参考に保護者負担軽減に繋がる取り組みの可能性について研究検討を進めていきたい。

インフルエンザワクチン子ども接種費用の補助について

問 長野県内、半数以上の自治体が子供への助成制度を実施。経済的負担軽減、感染予防、市民の健康を守る事は最優先である。子どものインフルエンザワクチン接種料金補助は。

答 **市長** 上伊那市町村の接種利用状況を見ながら検討していきたい。

子どもと共に過ごせる「ラーケーション制度」の導入・活用について

問 休日子供と一緒に過ごす事が難しい家庭に、平日親子で学び合う「ラーケーション制度」の導入と活用は。

答 **教育長** 県、市町村の学校現場の成果や課題を踏まえながら今後研究検討を進める。

学校における火災対策について

問 東京北区小学校火災を受け①総点検②教職員や生徒に対し避難器具での教育、体験を行っているか③消防署と連携し「想定外の場所での火災」を前提とした実践的な火災訓練の実施は。

答 **教育長** ①総点検は行っている②避難器具を使った体験的な訓練は行っていない③想定外の状況に応じて実践的訓練と状況判断の教育を進める。

伊藤（いとう） のり子（こ）



実家に身を寄せるひとり親への支援について

問 ①実家に同居するシングルマザーの保育料について、世帯割ではなく本人の所得基準で算定できないか。②児童扶養手当の所得制限で同居家族の所得が合算される現行ルールの妥当性と、生活困窮世帯への対応は。③市独自の保育料軽減措置に加え、実家に身を寄せるシングルマザーへの支援を検討できないか。

答 **市長** ①保育料は国の通知に基づき算定するため、ひとり親世帯のみ算定方法を変更することはできないが、丁寧な状況確認や説明に努める。②国の制度であり市単独での基準変更はできないが、制度の狭間にあり困窮する世帯へは別の支援制度で対応していきたい。③特定の世帯のみ算定を変えるのは難しい。保育園の入園調整で優先順位を高くするなどの配慮を行っており、引き続き自立をサポートする。

なつかし館の存続を求めることについて

問 ①年間４千人弱の入館実績や地域ボランティア等の価値を含め、なつかし館をはじめとする歴史文化施設を今後どのように位置づけるか。②公共施設の再編・閉鎖等を検討する際の判断基準と、利用状況や文化的価値、ボランティア活動等の考慮について。

答 **市長** ①各館の連携や効率的な人員配置により文化的な役割を保全しつつ、最小の経費で最大の効果を発揮することが責務。文化的事業経費のバランスを検討し運営する。②必要性や利用状況など多角的な視点から将来を見据えて判断する。一元管理体制の構築を進める中、利用者や地域の声等を聞きながら丁寧に協議を進める。

北原（きたはら） 涼平（りょうへい）



ツキノワグマ被害防止対策と自然体験・郷土愛教育の推進

問 過去5年のクマ目撃・捕獲推移と野外活動への影響、危機レベルの認識はどうか。

答 **農林部長** 目撃数はR３年34件R７年36件、捕獲数はR３年64頭R７年28頭で推移。**市長** 野外活動の自粛や変更が生じている。生息数に大きな変化はなく極端な増加傾向は見られないが、メール等で適切に注意換起を行い、正しく恐れ備えていただきたい。

問 ①電気柵補助の単独農家や一般住民への拡大、②広域防護柵の導入と維持管理支援はどうか。

答 **市長** ①単独農家への拡大含め制度見直しを検討する。②地域の合意形成があれば交付金活用含め持続的な体制構築に伴走支援する。

問 ①専門家立ち会いによる危険箇所点検の導入、②緩衝帯整備の計画実施と予算確保はどうか。

答 **市長** ①判断に迷う場合は専門家に意見や立ち会いを求める。②リスク軽減へ今後も整備を実施し必要な予算対応に努める。

問 ①安全管理ガイドライン整備と啓発、②クマ安全教育の標準カリキュラム化はどうか。

答 **市長** ①独自ガイドラインは作成せず、保育園の危機管理マニュアル追加や研修等で対応する。**教育長** ②一律の制度化は行わないが、地域や学校の実情に応じた教育を継続する。

網野（あみの） 俊輔（しゅんすけ）



郷土愛を育むための「伊那市の歌」の普及について

問 市民の心をひとつにし、郷土愛を育む「伊那市の歌」について、市長の思いと現状認識はどうか。

答 **市長** 昭和三十四年に制定された市歌は、美しい自然や歴史、未来への希望が込められた大切な財産である。しかし現状、歌う機会は限られていると認識している。

問 伊那市の歌は、市民に浸透していない。浸透させるには、耳にする頻度をあげることが必要。浸透させるために、毎日夕方防災無線で流しているメロディーだけの伊那市の歌を歌詞入りで流し、日常生活の中で自然に親しめるようにできないか。

答 **市長** 防災無線での歌詞入りの放送は、山間部等の地形上、音ずれやこだまが発生するため技術的に困難である。

問 伊那市合併二十周年という節目でもあるので、教育現場や公共施設、庁内放送での活用方法を検討するべきではないか。また、長野県が今年百五十周年記念企画で行った【わたしの「信濃の国」投稿キャンペーン】のようなデジタル技術を用いた発信方法など、親しみやすいアプローチを検討すべきではないか。

答 **市長** 二十歳のつどいや市役所研修等での斉唱、電話保留音での活用に加え、小中学校での校内放送や行事前BGMなど各校の実情に応じた工夫を促す。さらに、ケーブルテレビ広報やSNS等での多様な方法で日常的に歌に親しめる環境づくりに取り組んでいく。

小池（こいけ） 隆（たかし）



地域医療を守るための開業医誘致・医業承継・開業支援について

問 診療所の減少や開業医の高齢化が進む中、地域医療全体としての課題認識と今後の備えはどうか。

答 **市長** 医師の高齢化や閉院は重要課題であり、関係機関と連携し医師確保に努める。

問 医業承継の意向把握を行い、開業希望医師とつなぐ「医療施設承継・開業マッチング台帳」や「開業医支援窓口」を設置してはどうか。

答 **市長** 市の直接関与は困難だが、庁内連携による相談対応に努める。

問 閉院した医療施設を医療資産として「医療版空き家バンク」で活用してはどうか。

答 **市長** 個人財産でシステム化は難しいが、同意があれば情報把握に努める。

問 県の制度に加え、市独自の「開業医誘致・開業支援制度」を創設して手厚く支援してはどうか。

答 **市長** 既存補助に加え、ニーズに応じ支援の拡大を検討していく。

モバイルクリニックの今後について

問 来年度以降も現在の体制を維持するかどうか。

答 **市長** 実績、効果を検証し、様々な方の声を聞いて判断する。

問 市民ニーズを改めて検証し、実情に応じた新たな活用方法や災害時出動など、より市民のため発展・進化させてはどうか。

答 **市長** 運用の効率化や経費削減等を図り、広域利用や災害時活用の可能性も含め検討する。

三石（みついし） 佳代（かよ）



「備える」から「使える」防災へむけた取り組みについて

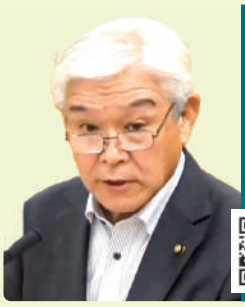
問 「備えていること」と「実際に使えること」は別の問題と感じる。総合防災訓練で発電機が使用できない事があったが防災資機材等は定期的に実動確認を行い災害時に、すぐに使用できる状態になっているのか。

答 **市長** 指定避難所となる全小学校の防災倉庫や防災コミュニティセンターの防災倉庫に保管の防災資機材は定期的に数量確認や外観点検を行っている。小学校に配備している発電機は学校の校務技師へ依頼して稼働確認している。今年度の発電機修繕は6台で全て使える状態になっている。

問 防災資機材などは災害が起きたときに初めて箱を開けるのではなく平時から使い問題点を見つけて改善しておくことも必要ではないか。「保管する防災」から「平時から使って、災害時に確実に使える防災」を目指して平日にも活用する考えはあるか。

答 **市長** 平日から使って確実に備える、いわゆるフェイズフリーは重要と考えている。小学校に配備している防災用資機材の一部（テント、スポットクーラー、ジェットヒーター等）は学校の行事で使用している。学校外や一般の貸出しは、貸出し中に災害が起こった場合など肝心なところで使用できない場合も考え有事使用を優先する。貸し出し以外の使用機会を増やし、平日の貸し出しは慎重に考えたい。

宮原（みやはら） 英幸（ひでゆき）



学校のあり方に関連する課題について

問 郷土愛を受継ぐ次世代人材育成目指す教育目標等への見解、及び児童数減少対策は。

答 **市長** 歴史文化を知り、心豊かな人を育むもので、大切にしていく。児童生徒に適切な学びを提供するために、学校のあり方の検討を進め、持続可能な体制を構築する必要がある。今後、早急にロードマップを作成し対応していきたい。

問 高遠給食センター管内の磁器製食器切換は。

答 **教育長** 施設改修を待たず切換を検討したい。

防災対策について

問 ①レベル4の手良地籍等豪雨の初動評価は。②土砂置き場や中小河川の住民管理が困難化しているが。③災害対応コンテナトイレが活用されていないが。④公民館等のエアコン設置が実現しないが。

答 **市長** ①警戒本部未立ち上げ等反省点がある。要衝の暗渠や地質情報は防災マップで共有を検討したい。②災害状況により、土砂仮置き場の確保が必要になることを経験した。河川管理は市のアダプト事業参加も促したい。③近隣事業者の修理体制も整え、使用マナーの周知も進めたい。④実態を把握し、迅速な整備を検討する。

道路交通法改正の周知について

問 自転車の青切符対象化、生活道路での30㎞規制の周知不足ではないか。

答 **市長** 中高生自転車通学は601人を把握。生活道路は市道の約90％に及ぶ。交通安全、法改正等について警察等と周知指導に取組む。

伊那市議会の活動を報告します

市民サポーターを委嘱しました

伊那市議会政策サポーターは市民の声を直接政策に結びつけ、開かれた議会を目指すために令和6年度から導入されました。今年度は4名の方が応募され、計6名になりました。今回委嘱された方からは「様々な市民の声を届け、互いの勉強になれば」「今までの子育ての経験から、立場や方法が違っても同じ目標に向かって、皆が幸せになれるよう力になりたい」との抱負が語られました。三澤議長からは「皆さんの発想から、政策提案に新たな視点をいただく事を期待しています」との期待の言葉がありました。



議員活動に活かせるハラスメント対策の議員研修会に参加して

10月1日、伊那市議会では株式会社メンタル・リンクの東山桂子さんをお迎えし、ハラスメント研修を行いました。

まず、パワー・ハラスメントの定義を学びました。パワハラとは、職場において「①優越的な関係を背景とした言動」であり、「②業務上必要かつ相当な範囲を超えたもの」によって、「③本人の就業環境が害されるもの」とされ、これら全要素を満たすものという説明に「なるほど」と感じました。具体的には、身体的な攻撃、精神的な攻撃、人間関係の切り離し、過大な要求、過小な要求、個の侵害の6つに分類されます。

通常就業する場以外の懇親会や移動中なども対象となり、「個の侵害」として私的なことに過度に立ち入ることも該当するとのお話に、議員からは「仲良くなりたい思いで質問することとの線引きは」との質問も出ました。例題を通し、議員同士だけでなく職員や市民との関係でも気をつけねばと実感しました。あわせて伊那市職員の防止規定（セクハラ・パワハラ・マタハラ）も学びました。

【議員間のパワハラとは】

質疑や意見表明の禁止、同僚議員の家庭事情のSNS発信、過去の病歴を本会議で持ち出すことなどもパワハラにあたると学びました。

【性的役割分担の押しつけは ジェンダーハラスメント】

LGBTQの方々への偏見や性別役割分担意識に基づく言動はジェンダーハラスメントとなります。「家族に行き先を言わないと出かけられない」等の話も聞きますが、家事は家族で担うことが大切だと感じました。またハラスメント相談への対応も学び、根本にあるのは「お互いの人格・人権の尊重」だと再確認しました。SNSで他者攻撃が溢れる今、基本的人権を尊重して議会活動に取り組みたいです。

【議員へのハラスメントは 女性議員へが男性議員の2倍！】

内閣府男女共同参画局の調査（令和7年3月）では、政治活動等でハラスメントを受けた割合は男性23・6％に対し女性は53・8％と2倍以上でした。政治を志した女性議員がハラスメントで潰されないことを願うばかりです。市民、職員、理事者、議員同士が意見の違いを超えて互いを尊重し、よりよい伊那市にするための議論を尽くしていきたいです。



所管事務調査

総務文教委員会

【中間教室・伊宝館】

現地調査を行いました

総務文教委員会は中間教室・伊宝館を訪問し、運営状況や課題を調査しました。中間教室は昼間と夜間の教室運営、公民館での出張支援を通じ、子どもの安心できる居場所作りと個別支援を行っています。一方で、保護者向け相談窓口の不在や関係機関の連携不足、施設の狭隘化などの課題も見えてきました。委員会では初期相談窓口の周知や組織的連携の仕組み化、受け入れ体制の強化に向け、一層の政策提案を進めます。

社会委員会

【伊那小学童クラブ】

現地調査を行いました

伊那小学童クラブでは、学校の敷地内に施設があり、登録児童は150人、毎日80～100人前後が利用しています。「ただいま」と元気な声で挨拶をし、ランドセルをロッカーへ入れ、手洗いを済ませてから宿題に真剣に取り組み、その後それぞれが好きな遊びで放課後を過ごしていました。児童の入退室管理は、バーコードで行われており、子どもの安全と支援員の負担軽減に役立っていました。

第10回 市民と議会との意見交換会「議員とトーク」を開催します

11.16(月) 時間 18:30～20:30 会場 美篶きらめき館 テーマ 農業の担い手確保と農産物のブランド化

どなたでもお気軽にご参加ください

文責：伊那市議会広報委員会

伊那市社会福祉協議会

地域のふくしを
お届けします!



ふ・く・し・い・な

～毎月8日は「ふくしの日」～

ホームページ
https://ina-shakyo.jp/

2026.11月号
VOL.242

「ふくしいな」の発行には共同募金の配分金が使われています。

住所・連絡先 〒396-0023 伊那市山寺298-1 TEL.0265-73-2541 FAX.0265-76-7036
E-mail info@ishakyo.jp

通所リハビリテーションのご紹介



通所リハビリテーションの一日の流れの例(みぶの里)

9時頃　お迎え
午　前　入浴・余暇活動・体操
　　個別リハビリテーション
　　生活リハビリテーション
午　後　昼食・お昼寝
　　レクリエーション・おやつ
15時30分　退所

通所リハビリテーション(デイケア)をご存知ですか?

通所リハビリテーション(デイケア)は、要介護認定を受けている方が対象となり、自宅から施設に通所してリハビリを受けるサービスです。生活支援や社会参加を主な目的とする通所介護(デイサービス)とは異なり、心身機能の維持回復や、日常生活の自立に向けてリハビリを行います。「もっと長い距離を歩けるようになりたい」、「家でお風呂に入れるようになりたい」、「もう一度畑仕事をしたい」など、利用者それぞれが目標を持ってリハビリに取り組みます。利用者と家族、ケアマネジャーやサービス関係者等が集まるリハビリテーション会議を定期的に開催し、現状の確認と目標設定を行います。

今回お話を伺った、しなのさわやか福祉会複合福祉施設「みぶの里」では、『その人らしく輝く生活』を大切にし、自宅訪問を通じて生活上の課題を確認して、利用者の価値観や暮らしに寄り添った目標を設定しています。大きな特徴は、専門スタッフの充実した配置による個別リハビリです。畑作業や近くの飲食店への外出など、地域性を活かした実践的なリハビリで日々の暮らしを支えます。さらに他職種の支援者との連携も強化し、地域全体で効果的に支える体制を整えています。

(ふくし広報委員取材)

介護コラム

『「自分でできる」が続く暮らしへ』

生活に寄り添った「用品と住環境整備」のご紹介

住み慣れたご自宅で自分の力で生活を維持していくためには「転倒予防」と「動作の負担軽減」が重要です。そのためには、特に毎日の生活を支えてくれる用品の活用と住環境の整備が効果的です。

元気に歩く

高齢期は筋力低下と併せて、バランス感覚が低下します。転倒への不安から外出が億劫になり、運動機能低下(フレイル)に陥りやすくなります。また、自宅の玄関などの段差や、通院や買い物などの長距離の移動が大変になってくることもあります。

杖だけでなく、歩行器やシルバーカーの活用を検討してみましょう。座面がついていて、休憩ができるシルバーカーもあります。



安全な入浴

家庭内において事故の多い場所のひとつとして浴室があげられます。高齢期になると立ち上がりや浴槽をまたぐ、濡れた床でバランスを保つなどの機能が低下し、転倒のリスクが高まります。入浴補助用具を利用し、安全安心な入浴を楽しみましょう。

シャワー椅子や浴槽グリップ、浴槽内のすべり止めマットの活用や手すりの取付工事など、安全で効率の良い入浴動作を考えてみましょう。



尿漏れ対策

高齢期になっても外出や趣味を楽しむために、排泄の不安を減らしていくことは大切です。事前の準備と便利グッズの活用が効果的です。

専用の吸水ケア用品の活用で排泄の不安をスマートに軽減できます。吸水ショーツや吸水パッド、吸水パンツ、おしりふき、消臭機能付きのポーチなどを準備しておくことで、外出も安心です。最近では、アクティブな毎日を支えるアイテムとして、男性の利用者も増加傾向にあります。



お困りの際は、お近くの福祉用具専門相談員が常駐している介護ショップや専門店へご相談ください。

今回は、介護センター花岡　伊那店様にご協力をいただきました。

ご寄付のご報告

あたたかい善意をありがとうございました

（令和7年9月から令和8年8月） ※順不同。この他にも匿名の方から、たくさんのご寄付をいただきました。

食　品

・上伊那地区労働者福祉協議会様
・JA上伊那様
・JA上伊那伊那地区生活部会様
・JA上伊那東部地区生活部会様
・立正佼成会伊那教会様
・ハチ食品株式会社信州駒ヶ根工場様
・境区社会福祉協議会様
・セブンイレブン伊那高尾町店様
・おりい農園様
・伊那市立東部中学校PTA様
・伊那市立伊那小学校PTA様
・伊那市民のつどい実行委員会様
・フェ・マン・festival様
・野口高齢者クラブ様
・長野県農村生活マイスター伊那様
・税理士法人あおば会計様
・伊那ライオンズクラブ様
・明治安田生命伊那営業所様
・アルプス中央信用金庫様
・伊那商工会議所女性会様
・伊那市女性団体連絡協議会様
・伊藤正幸様
・株式会社中坪ノーサン様
・株式会社マルエー様

寄付金

『子どもの未来応援隊へ』（子ども食堂の運営支援等）

・伊那オクトーバーフェスト実行委員会様……228,000円
・株式会社ヤマネテック様……2,000,000円
・伊那市立東部中学校祭りグループ様……178,290円
・赤穂高校カレースパイス班様……30,000円
・伊那市カレー大作戦受取者一同様……6,201円
・有限会社ファットエヴァー様……1,200,000円
・KOA株式会社様……200,000円
・伊那市スポーツ協会ゴルフ部様……51,043円
・長野県経営者協会上伊那支部様……439,775円
・ルビコン株式会社様……300,000円
・伊那商工会議所女性会様……27,181円
・株式会社クルミコーポレーション様……240,000円
・SoundProof小福建築様……50,000円

『生活困窮者福祉へ』（ふれあい食堂や生活困窮者の支援）

・伊那中央ロータリークラブ様……120,000円
・伊那理容師組合様……26,500円
・まほらいな市民大学同窓会同好会電車でめぐる小さな旅様……23,362円

『社会福祉基金へ』

・税理士法人あおば会計様……100,000円
・伊那市高齢者クラブ連合会様……30,000円
・伊那竜東地区民生児童委員協議会様……11,372円
・ボランティアポイント様……58,000円
・下殿島ボランティアの会様……9,019円
・美篶地区平成21年区長親睦会「21会」様……16,836円
・仁愛病院フィッシュ委員会様……26,463円
・長野県農村生活マイスター伊那様……10,000円



物　品

・有限会社コマックス　ラーメン大学伊那インター店様
・たけまつ歯科クリニック様
・伊那市高齢者クラブ連合会様
・伊那商工会議所女性会様
・伊那市女性団体連絡協議会様
・「小さな親切」運動上伊那支部様
・伊那友の会様
・国際ソロプチミスト伊那様
・セブンイレブン伊那高尾町店様

成年後見セミナー

認知症高齢者や知的・精神障害者など判断能力が不十分となった方々が地域の中で安心してその人らしい生活を送るために、成年後見制度をはじめとしたサポート体制の必要性が全国的に高まっています。

今回は講演を通して成年後見制度について知り、今後に生かしていただく機会にすることを目的として開催します。ぜひご参加ください。

日　時	令和8年11月19日(木)午後2時～午後4時(開場・受付:午後1時15分～)
場　所	長野県伊那文化会館　小ホール
内　容	講演『笑って学ぼう!成年後見制度』
講　師	青空(あおぞら) 一風(いっぷう)　氏(漫才師・市民後見人)
対象者	成年後見制度に関心のある方
その他	入場無料、事前申し込み不要。当日は手話通訳・要約筆記を行います。



漫才師・市民後見人
青空 一風　氏

問合せ　伊那市社会福祉協議会(権利擁護係内)
上伊那成年後見センター(担当:粟屋(あわや)・湯澤(ゆざわ))
TEL.0265-96-8008　FAX.0265-98-0363　E-mail info@ishakyo.jp

みんなのボランティア活動 募集中

～できることからちょっとずつ。あなたの一歩が地域の笑顔に～

高齢者福祉施設や障害者福祉施設で活動するボランティアを募集しています。お話相手や手芸など、できることから始めてみませんか。

場　所	伊那市内の高齢者福祉施設・障害者福祉施設
内　容	お茶出し、お話相手、見守り、喫茶の手伝い、手芸、環境整備、囲碁・将棋、演芸(歌・ダンス・楽器演奏・趣味の発表)など 詳しい内容につきましては、伊那市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。　URL：https://ina-shakyo.jp/
時　間	概ね2時間程度
その他	イ～ナ介護支援ボランティアポイントの対象となる施設もあります。



応募フォーム

問合せ　伊那市ボランティア・地域活動応援センター
TEL.73-2544　FAX.98-0363　(担当:西澤(にしざわ)・小田桐(おだぎり)・山住(やまずみ))

冬のフードドライブキャンペーン

期　間	令和8年11月2日(月)～11月30日(月) (土日祝日は除く)
時　間	午前8時30分～午後5時15分
場　所	福祉まちづくりセンターふれあい～な 1階(専用のBOXあります)

寄付いただきたい食品

○米　○炊き込みご飯の素
○レトルト食品　○缶詰(シーチキンなど)
○カップ麺・袋麺　○乾麺(スパゲッティーなど)
○調味料　○飲み物(アルコールを含まないもの)

次の条件を満たすようお願いします。

○賞味期限が明記され、2か月以上あるもの
○未開封のもの
○包装や外装が破損していないもの
○生鮮食品以外の常温保存できるもの
○日本の食品表示ラベルの表示
　(アレルギー対策のため)
○米は令和7年度・令和8年度産、
　精白米は3ヵ月以内



問合せ　伊那市社会福祉協議会(地域福祉係内)
フードバンクいな　TEL.73−2544(担当:福田(ふくだ))

市報INA
No.248
CITY REPORT
2026
11

PHOTO NEWS 地域の話題を写真で紹介します

フォトニュース

伊那市公式ホームページはこちらから



敬老の日 長寿訪問　東春近 稲村さん宅

いつまでもお元気で　9/7（月）

今年度100歳を迎える稲村忠男（いなむらただお）さん宅へ吉田市長が訪問し、祝品を贈りました。長年、農畜産業に従事し、現在も娘夫婦と一緒に田畑の手入れをしている稲村さんは、長生きの秘訣について「汗をかいて働くという姿勢が大事だと思う」と話しました。



日本語教室「い～な」　いなっせ

ポトラックランチで交流　9/19（土）

上伊那地域で働き、生活する外国人が、伊那市について学びながら日本語習得を目指す教室「い～な」。この日は、勉強の後ポトラックランチを実施しました。お互いの母国の料理や手作りの多彩な食べ物を持ち寄り、初めての味や食文化を語り合いながら楽しく交流しました。



高遠焼 県の伝統的工芸品指定を報告　市役所

伝統をこれからも　9/24（木）

高遠焼振興会代表の浦野真吾（うらのしんご）さんが市役所を訪れ、「高遠焼」が県の伝統的工芸品に指定されたことを報告しました。江戸時代に始まった高遠焼は、素朴で力強い造形と温かみある風合いが特徴。現在は花瓶や湯飲みなど、日用品を中心に作られています。



入館者70万人達成　信州高遠美術館

芸術的集いの場に　10/4（日）

平成4年10月1日に開館し、34周年を迎えた信州高遠美術館が、入館者数70万人を達成しました。

この日、70万人目の入場者となった野尻沙綺（のじりさき）さんと前後の入館者に花束や記念品が贈られました。

組合員・地域のみなさまへ（株）グレースはJA上伊那の協同会社です。
事前相談 随時受付中 9:00~16:00
葬儀・法事のことならグレースへ。
ふれあい・語らい・地域と共に 株式会社グレース GRACE CO.,LTD
本社：伊那市東春近車屋207 https://grace-ja.com/
病院・施設へのお迎え、葬儀依頼は 24時間365日受付
0120-88-1409
虹のホール伊那・花桃 伊那市東春近車屋207 通夜安置室あり
虹のホール 高遠 伊那市高遠町小原736-1 通夜安置室あり
虹のホール 竜西 南箕輪村神子柴8743-1 通夜安置室あり

11月の納税

国民健康保険税…6期　［11月30日（月）が納期限です。］

市税の納付は、納め忘れのない「口座振替」が便利です

伊那市の総人口 64,127人 【世帯：29,210世帯】 ※令和8年10月1日現在

この印刷物は、業者委託により、23,200部印刷しています。その経費として1部あたり60円（税込）がかかっています。

「市報いな」は再生紙とベジタブルインキを使用しています。
VEGETABLE OIL INK

発行日／令和8年11月1日
発　行／長野県伊那市（〒396・8617 伊那市下新田3050番地）
編　集／総務部秘書広報課（☎0265・78・4111）　印刷／アド・コマーシャル株式会社